


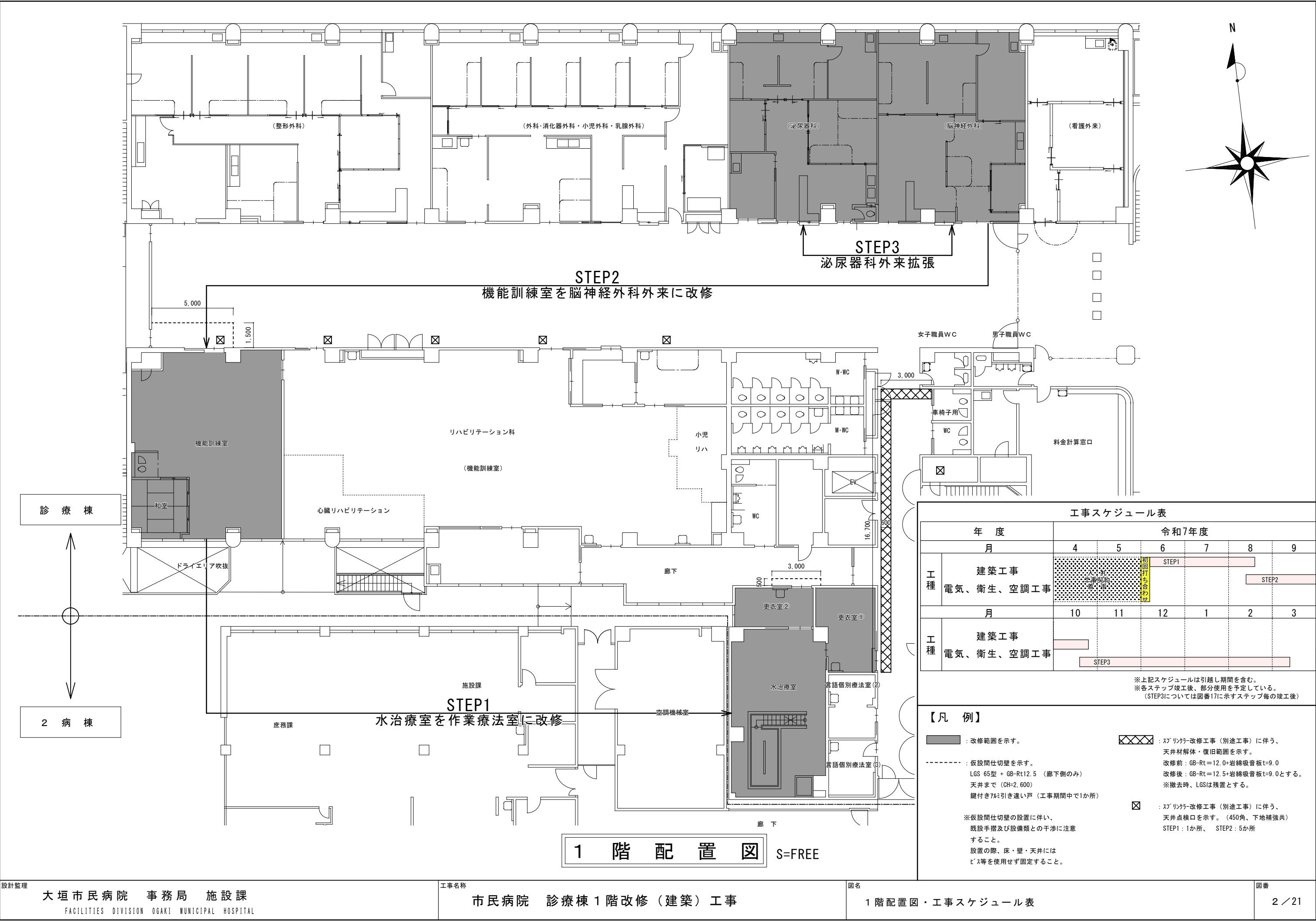
令和 7 年 度
契 第 2 号

市民病院 診療棟 1 階改修（建築）工事設計書

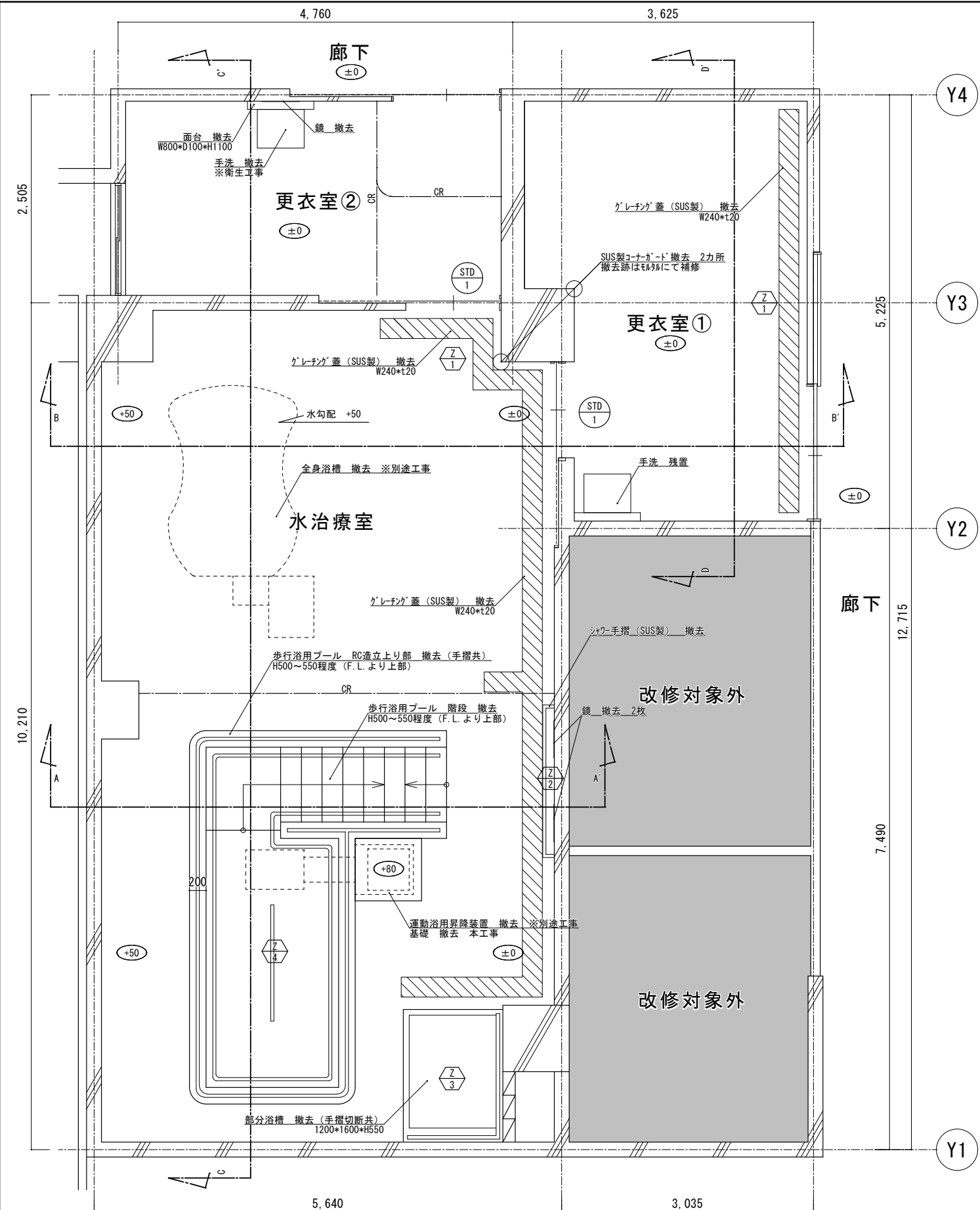
大垣市 南瀬町 地内

大 垣 市

工事名称		市民病院 診療棟 1 階改修（建築）工事		仮設工事		・工事期間中は工事範囲を適切に区画すること。また必要に応じて解体材・資材等の運搬経路を養生すること。 ・本工事中の仮囲いの方法・期間については施工前に監督員と十分な打合せを行い、事故の無い様に仮設計画を行うこと。 ・工事車両の搬入、搬出の際には、周囲の安全に十分配慮すること。	
仕 様 書				解体工事		・解体工事はできる限り塵埃、騒音等の発生しにくい工法で施工すると共に、他の室への埃等の進入を防ぐために、養生を行うこと。また、解体により発生した廃材・ガラ等は、複力、リサイクルに努めること。 ・工事現場付近の汚れをいつでも清掃できるように清掃機具を常備すること。また各ステップ竣工引渡し前には清掃を行うこと。	
工事概要		泌尿器科外来の拡張に伴い、各外来機能の移転のため、内装改修工事を行うもの。 改修範囲 作業療法室（STEP1）：86.8㎡ 脳神経外科外来（STEP2）：101.1㎡ 泌尿器科外来（STEP3）：205.6㎡ ・床撤去及び新設 ・ ・ ・ 一式 ・壁面塗装及び内装改修 ・ ・ ・ 一式 ・天井撤去及び新設 ・ ・ ・ 一式 ・家具工事 ・ ・ ・ 一式 ・パ・テーション新設及び改修 ・ ・ ・ 一式 ・解体撤去工事 ・ ・ ・ 一式		各種工事		・各ステップの仕上表に記載する特記事項を参照すること。特記がない場合は、「公共建築改修工事標準仕様書」による。	
工事場所		大垣市 南頻町 地内		環境配慮工事		受注者は、大気汚染防止法・同施行令・同施行規則、労働安全衛生法・同施行令、労働安全規則、石綿障害予防規則及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律・同施行令・同施行規則等を遵守し、万全な安全・衛生体制を確保し、施工すること。	
本工事は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」「公共建築工事標準仕様書(設備工事編)」「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)」「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)」「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」「建築物解体工事共通仕様書」「建築工事標準詳細図」「工事写真の撮り方」（いずれも最新版）を使用する。				1）事前調査 ・調査済結果確認（令和7年1月末調査） ・石綿含有建材 【 びん木巾（接着剤に含有） 】 2）事前調査資格者 ・調査者は以下のいずれかの資格を有する者とする。 ①特定建築物石綿含有建材調査者 ②一般建築物石綿含有建材調査者 ③令和5年9月までに日本アスベスト調査診断協会に登録された者 ④一戸建て等石綿含有建材調査者（一戸建て住宅や共同住宅の住戸の内部のみ調査可能） ※石綿含有建材の種類が多岐に亘るような大規模建築物又は改修等を繰り返しており石綿含有建材の特定が難しい建築物については、特定建築物石綿含有建材調査者又は一定の実地経験を積んだ一般建築物石綿含有建材調査者が事前調査を行うこと。 3）事前調査報告 岐阜県知事及び所轄労働基準監督署長へ報告を行うこと。 4）特定粉じん排出等作業にかかる揭示 本工事が大気汚染防止法に規定する特定工事に該当するか否かについて、297mm×420mm以上の揭示板にて工事表示板と併せて揭示し、特定建築材料に関する事前調査結果等を記載すること。			
週休2日制工事		・本工事は、週休2日制工事（月単位・通期）とする。※「大垣市発注の週休2日制工事要領」参照		その他			
事前調査		・本工事施工前に現況調査を十分に行うこと。尚、不明な点は市監督員との協議による。		・「建設業退職者共済制度」に加入し、加入の標識を工事場所に掲示すること。 ・工事実績情報システム（CORINS）に登録すること。 ※請負代金500万円以上、登録前に監督員の確認要 ・本工事の下請業務及び建設資材等の購入において市内業者を活用するように努めること。 ・入札前に現場確認を行いたい場合は、大垣市総務部契約管理課契約グループにその旨電話連絡を行うこと。 ・各仕様書にない工事関係様式については岐阜県建設工事共通仕様書に準拠すること。 ・工事表示板(900×1200 トリプルにカラーシート貼り)を設置する。 ・受注者の契約の相手方となる下請負人の健康保険等加入義務等については、大垣市工事請負契約約款第7条の3の規定に依る。 ・受注者は、法定外の労災保険に付さなければならない。 ・工事作業員は工事期間中、工事関係者と判別できるよう腕章等を身につけること。(受注者及び下請け含む) ・本工事は、大垣市ワグネル市実施要領に基づくワグネル市実施対象工事とする。 ・本工事は、「建設現場の週休2日」の普及および浸透に向けて、週休2日制工事の適否に関わらず、土曜日の休工に努める「まんなかホリデー（中部地区統一の一斉休工）」に取組むものとする。なお、本取組は強制的な休工や工程の調整を求めるものではない。 ・休工とは、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所されている状態をいう。（巡回パトロールや保守点検等現場管理上必要な作業を行う場合を除く） ・再生資源利用（促進）計画書（現場揭示様式）を、工事現場の見やすい場所に掲示すること。また、同計画をインターネットに公表するように努めること。 ・接続可能な開発目標（SDGs）の普及啓発を図るため、受注者は可能な限り工事看板等にSDGsのアイコン等の掲示を行うこと。なお、掲示するアイコン等は工事の内容によるもの又は受注者の自らの取組みによるものとする。			
工程及び搬入		・工事の工程及び機器等の搬出入方法は、市監督員及び施設管理者との協議の上、施設の運営に支障の無いように進めること。		施工条件			
官公署等への手続		・工事の完成に必要な官公署等への手続は、費用を含め受注者の責任に於て行うこと。		・平日の8:00～17：30までは診察・検査業務で使用しているため、作業については平日時間外及び土・日祝日のみで行うこと。ただし、騒音の少ない工事は平日時間内も可とする。業務の支障にならないよう可能な限り静粛に努めること。 ・本工事は病院関係者の日常業務を優先して施工するため、工事進行について限定される旨を十分考慮し工程計画を行うこと。 ・契約後、ただちに関連設備業者と調整し、全体工程表を作成し監督員と打ち合わせをすること。 ・工程や現場について、本工事請負建築業者が主体となって関連設備業者と調整を行い、工程に遅延が無い様に努めること。 ・各ステップ及び全体工期に影響を及ぼさないように、制作に時間がかかる工種については早急に施工図等を作成し監督員と協議すること。 ・図番2（泌尿器科外来改修は、さらに図番17）に示すステップごとに現場を完了させ、備品等を移動させつつ工事を進める。 ・各ステップ完了後の家具や備品の移設時には、1日につき2人を手伝い要員として手伝いを行うこと。その際に、家具・備品の耐震固定の脱着も適切に行うこと。当該作業員は、工事期間において10人工（2人×0.5日×10回）程度を想定とする。			
安全管理		・受注者は災害公害及び危険防止のため、関係法規の定めるところに従い充分な策を講じ施工すること。 尚、必要があれば適切に足場・仮囲い・養生等を行うこと。 ・工事中発生した公害及び近隣よりの苦情に対しては、施工者の責任において対処する。 ・工事中は必要に応じて交通誘導員を置き、他への安全に期する。 ・車両の出入りに際しては、土落とし等の対策を行うなど、周辺道路の汚損等が無いような対策をとること。 汚損した場合は、直ちに清掃、修復を行うこと。					
保険等		・第三者に損害を与えた場合及び工事的目的、工事材料に損害を被った場合の保証を目的とする損害保険、建設工事保険等に加えること。		付近見取図 S=FREE			
使用材料工法		・使用材料の選定に当たっては、環境に優しい材料及びリサイクル商品（グリーン購入法）、エコマーク製品の使用、環境負荷を軽減する工法を考慮すること。 ・本工事に使用する建築材料等は、本図面に規定するもの又これらと同等のものとし、その場合は市監督員の承諾を受けること。 ・建築工事共通仕様書又は建築改修工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品指定工法による。					
施工計画		・工事に先立ち、関係者と打ち合わせを行い、仮設を主とした施工計画を立案すること。					
施工図等		・次の工事については、その施工前に施工図を提出し、市監督員の承諾を受けること。 内装改修工事（平面詳細図、パ・テーション割付図）、エント・その他工事（家具製作図）					
隠蔽部の検査		・埋戻し、コンクリート打設及び内外装の仕上げ等により工事部分が隠蔽となる部分については市監督員の立ち会い・検査を受けること。また、立ち会い・検査が困難な場合は、承諾を受けた後、施工前・施工中・施工後を写真等で確認できるようにすること。					
廃棄物の処分		・解体及び解体材の処分に当たっては、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）（以下、「建設リサイクル法」という。）に準じ、分別解体、再資源化を図ること。 また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(昭和45年 法律第137号)により収集・運搬・最終処分等、担当責任者別に受託契約書を締結し、その写し、処分状況報告書(記録写真、処分書類等)及びCOBRISを提出すること。					
再資源化		・建設リサイクル法の規定が及ばない資材についても、同法の規定に準じて分別解体、再資源化に努めること。					
別途工事		・密接に関連する次の別途工事とは、お互いに協力して施工するとともに、工事を円滑に進めることが出来るように調整連絡を行うこと。 別途工事：市民病院 診療棟 1 階改修（電気）、（衛生）、（空調）工事					
引き渡し		・工事完成による引き渡しに当たっては、受注者は社内検査を行い、合格後、諸官公署、建築主の竣工検査を受け、必要書類、物品と共に引き渡し、その後の適正な運用に協力する。					
品質確保		・受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。					
シックハウス対策		・ホルムアルデヒド及びVOCを発生させる又は含む材料やをむを得ず使用する場合は、ホルムアルデヒドについてはF☆☆☆☆、その他VOCについては出来る限り低含有量のものを使用すること。また、施工前及び施工完了後に揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、文部科学省が定める指針値以下であることを確認し、報告すること。 ・測定項目：ホルムアルデヒド、トキシ、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン ・測定箇所：作業療法室（STEP1）3ヶ所 ：脳神経外科外来（STEP2）6ヶ所 ：泌尿器科外来（STEP3）11ヶ所 ・測定方法：試料採取方法、分析方法 STEP1、STEP2：ボックス型（24時間） STEP3：アクリル型とする STEP3は図番17に示すステップ終了ごとにVOC濃度測定を行うこと。					
中間検査		・中間検査の実施は、「大垣市中間検査要綱」に基づき実施するもの。なお、中間検査は、給付の対象としない。					
設計監理				工事名称			
大垣市民病院 事務局 施設課				市民病院 診療棟 1 階改修（建築）工事			
FACILITIES DIVISION OGAKI MUNICIPAL HOSPITAL				図名			
				仕様書・付近見取図・提出書類表			
				図番			
				1 / 21			



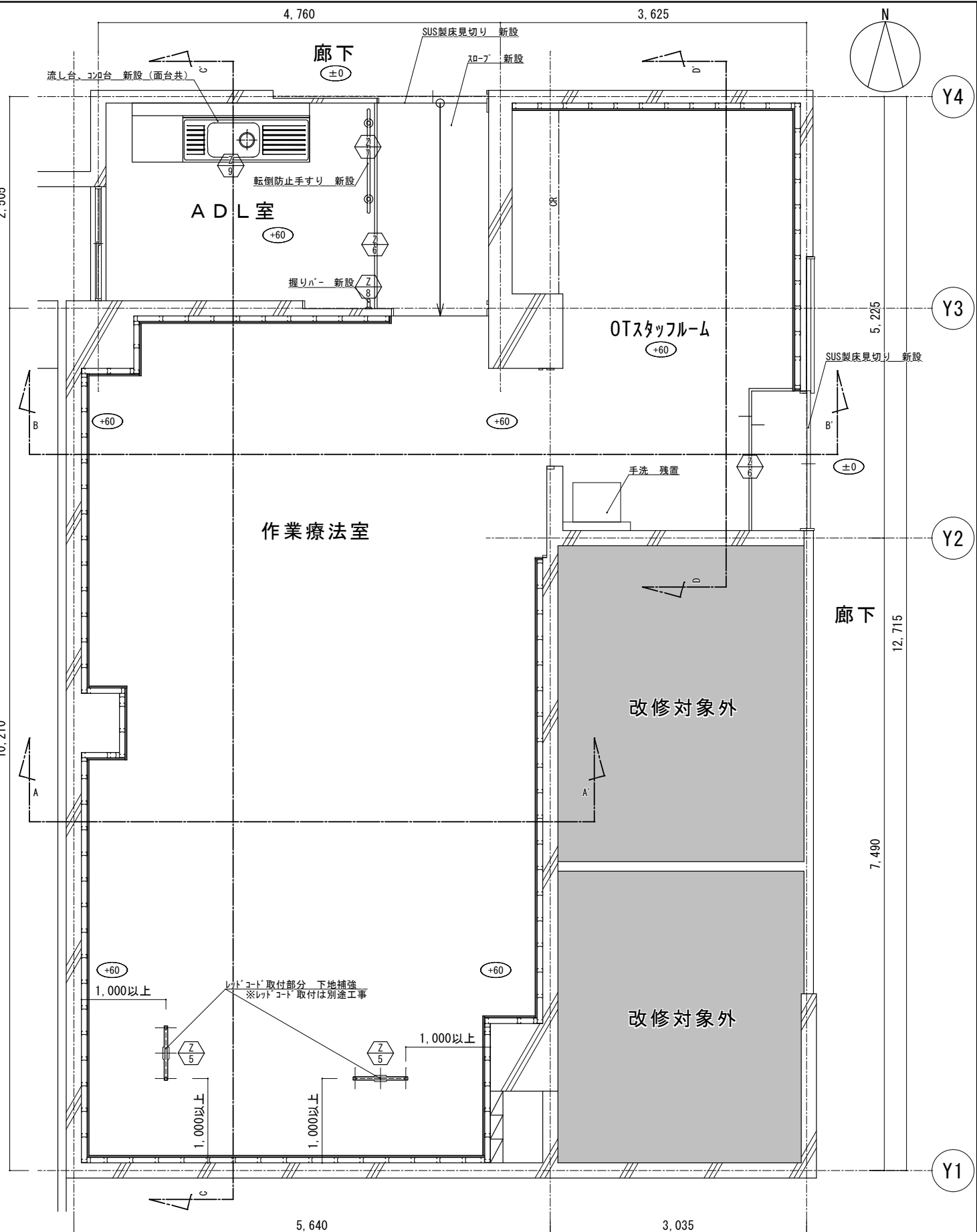
内部仕上表 STEP1																			
室名（改修前）	面積 （㎡）	床		巾木		壁		天井				備 考							
		下地	仕上	仕上	高さ	下地（改修後は下記凡例を参照）	仕上	下地	仕上	廻縁	天井高								
水治療室	57.6	アスファルト防水	磁器質タイル	—	—	RC	磁器質タイル	LGS（撤去）	アルミパンドレール（撤去） ※硬質発泡ウレタン裏打 Panasonic パスリブ 同等品	アルミ（撤去）	2550 と 2600	歩行浴用プール（FLより上部）、部分浴槽、シャワー手摺、鏡、カーテンレール、運動浴用昇降装置、全身浴槽、グレーチング（撤去）							
作業療法室	57.6	モコテ（薄塗～50mm厚）にて勾配解消のうえ、ワン合板（1類）t=9.0	HS（木目調） t=2.0	腰壁保護用シート + ソフト巾木	910	既設磁器質タイル仕上 残置のうえ LGS65+GB-Rt=12.5+12.5 または、モルタル薄塗t=5	不燃ビニルクロス（AA）	LGS+GB-Rt=12.5	岩綿吸音板 t=9.0	塩ビ	2540	乾式二重床（歩行浴用プール部分） レッドコート（別途）、レッドコート 取付用天井下地（本工事）							
更衣室①	17.3	アスファルト防水	磁器質タイル	—	—	RC	磁器質タイル	LGS（撤去）	アルミパンドレール（撤去） ※硬質発泡ウレタン裏打 Panasonic パスリブ 同等品	アルミ（撤去）	2600	グレーチング 蓋（撤去） 手洗（残置）							
OTスタッフルーム	17.3	モコテ（50mm厚程度）にて勾配解消のうえ、ワン合板（1類）t=9.0	HS（木目調） t=2.0	腰壁保護用シート + ソフト巾木	910	既設磁器質タイル仕上 残置のうえ LGS65+GB-Rt=12.5+12.5 または、モルタル薄塗t=5	不燃ビニルクロス（AA）	LGS+GB-Rt=12.5	岩綿吸音板 t=9.0	塩ビ	2540	カーテンレール、上り框（新設）							
更衣室②	11.9	モコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	床材立上げ（撤去）	75	モコテ または FKt=8.0	VE	LGS + FKt=8.0（撤去）	VE	塩ビ（撤去）	2500	手洗（撤去）							
A D L 室	11.9	モコテ（50mm厚）のうえ、ワン合板（1類）t=9.0	HS（木目調） t=2.0	腰壁保護用シート + ソフト巾木	910	下地調整	不燃ビニルクロス（AA）	LGS+GB-Rt=12.5	岩綿吸音板 t=9.0	塩ビ	2440	流し台、コンロ台、上り框、スロプ、床見切り、転落防止手すり、握りバー（新設）							
撤去リスト							新設リスト												
名 称		寸 法		材 質 ・ 仕 様		備 考		名 称		寸 法		材 質 ・ 仕 様		備 考					
歩行浴用プール（立上り部） ※付属する手摺共		図番4を参照		RC造（表面材：SUS t=1.5 HL）		FLより上（+550程度）のみ		乾式二重床		高さは図番5・6を参照		鋼製床 根太クロス仕様		部分詳細図Z-4参照					
歩行浴用プール（階段部）		図番4を参照		RC造（表面材：SUS t=1.5 HL）		FLより上（+550程度）のみ		SUS床見切		L=1320		ステンレス							
部分浴槽		W1200×D1600×H550		RC造（表面材：SUS t=1.5 HL）		部分詳細図Z-3を参照		スロープ		W1320×L2520		モコテ + 防滑性ビニル床シート							
シャワー手摺		27.2φ t=1.5 L=3300		ステンレスパイプ		部分詳細図Z-2を参照		上り框		OTスタッフルーム：W30×H60×L2210 ADL室：W30×H60×L2435		集成材		面取り共 UC塗装仕上げとする。					
鏡		W450×D600×t=5		—		部分詳細図Z-2を参照		流し台+コンロ台		W1500+600		—		クリナップ(株) クリナップレティ同等品以上					
面台		W800×D100×H1100		LGS+GB-Rt=12.0 VE塗装仕上げ		SUS製天板撤去共 W800×D120×H35		カーテンレール		W20×D25×L2180		アルミ							
カーテンレール		W20×D25 ※長さは平面図を参照		アルミ		I字、V字型伸縮吊棒共		レッドコート 取付用下地		ワンカーベリッヂ 600mm		—		部分詳細図Z-5参照					
グレーチング 蓋		W240×t20 ※長さは平面図を参照		ステンレス		部分詳細図Z-1を参照													
コーナガード		35×35×t=1.2×L=2600		ステンレス															
内外装下地材・仕上材 表示略号				工事区分表								特記事項							
【下地材】				項 目		建築	電気	衛生	空調	別途	備 考		・既設改修部下地の欠損・浮き・損傷は補修を行い、付着物除去・不陸調整を行う。 ・床・壁・天井等の撤去に伴う取合い部の欠損は補修を行う。既設仕上げとの間に段違いが生じないように努めること。 ・ 内建材はアスベスト含有建材：レベル3（みなしを含む）を示す。 ・床の仕上げが異なる部分の取り合いについては、SUS製床見切りを施工すること。 ・既設床仕上げの上に施工するモルタルは厚さ30mm以上の厚みになる部分についてはひび割れ防止のために溶接金網を施工すること。溶接金網はJIS規格品とし、サイズはφ6 100×100とする。 ・新設する発泡複層ビニル床シートは木目調とし、東リ：ホスピタル用同等品とする。 ・新設する発泡複層ビニル床シート及びスロプ部の防滑性ビニル床シートは、竣工引渡し前に樹脂ワックスがけを行うこと。 ・腰壁保護用シートは木目調とし、東リ：不燃腰壁シート 同等品とする。またソフト巾木（木目調）を上貼りする。 ・既設コーナガードは、壁を新設する部分は残置し、壁を新設しない部分は、撤去のうえモルタルにて補修とする。 ・壁の出隅部分は床から天井までコーナガードを新設する。コーナガードは木目調とし、東リ：リアルコート同等品とする。 ・既設の天井下地は撤去し改修すること。ただし吊りボルト及び野縁受けは流用可能とする。 ・天井点検口（450×450）を7ヶ所+1ヶ所（図番2参照）新設すること。なお、位置は監督員と協議とする。 ・シーリングはJIS A 5785規格品とし、ガラス廻りについてはシリコン系とする。 ・改修範囲にある既設窓ガラスは、サッシ・ガラスクリーニングを行うこと。 ・既設カーテンレールはすべて取り外し、新設カーテンレールを設置する。カーテンは別途備品対応とする。 ・カーテンレールはV吊りタイプとし、スプリングの散水障害にならないよう、天井面から450mm以上離すこと。 ・転落防止手すりは、ヒカ（株）ビニルハンドレール EazyA 伸縮式7mm支柱セット 同等品とする。 ・握りバーは、ワイエム工業（株）YMSC-401-1A 同等品とする。 ・本ステップ完成後の家具や備品の移設について、当該工区で2人工（2人×0.5日×2回）程度を想定とする。						
RC	鉄筋コンクリート打放し	モコテ	モルタル金コテ押え	歩行浴用プール及び部分浴槽RC造立上り撤去		●	○	○	○	○	コバ抜きとする。								
LGS				設備配管に伴うコバ抜き（モルタル補修共）		○	●	●	●	○									
【塗装材】				補強を要する開口部の穴埋め（補強共）		●	○	○	○	○									
SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	VE	塩化ビニル樹脂エマル塗り	補強を要しない開口部の穴埋め		○	●	●	●	○									
UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	EP-G	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り	貫通孔・開口部の墨出し		○	●	●	●	○									
DP	耐候性塗料塗り	EP	合成樹脂エマルションペイント塗り	一般天井の設備機器取付用穴あけ		○	●	●	●	○									
【壁材】				設備機器取付用の壁及び天井の補強		●	○	○	○	○									
ALC	軽量気泡コンクリートパネル	GB-F	強化せっこうボード	開口部の墨出し		○	●	●	●	○									
ECP	押出成形セメント板	GB-NC	不燃積層せっこうボード	点検口（天井・壁・床下）		●	○	○	○	○	開口補強共								
GB-R	せっこうボード	GW-B	グラスウール吸音ボード	設備機器取付用の壁材の穴あけ（ボード）		○	●	●	●	○									
GB-D	化粧せっこうボード	FK	けい酸カルシウム板	設備機器取付用の壁材の穴あけ（スチールメーション）		●	○	○	○	○									
GB-S	シーディングせっこうボード	化粧FK（KFK）	化粧けい酸カルシウム板 t=6.0	改修室内の什器、備品の仮移設、引越し補助		●	○	○	○	○									
【床材】				機器一次側電源工事		○	●	○	○	○									
TS	単層ビニル床シート ノンワックスコーティング品	TC	タイルカーペット	各種器具設置に伴う下地補強		●	○	○	○	○									
FS	複層ビニル床シート	PTB	パネティクルボード	天井・壁・床の解体及び復旧		●	○	○	○	○									
HS	発泡複層ビニル床シート	コテ	コンクリート金コテ押え	既設設備類撤去		○	●	●	●	○									
TT	単層ビニル床タイル	モコテ	モルタル金コテ押え	上記に伴う仮設足場		●	●	●	●	○									
FT	複層ビニル床タイル	モコテ	モルタル金コテ押え	既設備品の撤去・処分		○	○	○	○	●									
				吊戸棚・設備類・備品撤去に伴う取合い部の補修		●	○	○	○	○									
設計監理 大垣市民病院 事務局 施設課 FACILITIES DIVISION OGAKI MUNICIPAL HOSPITAL				工事名称 市民病院 診療棟 1 階改修（建築）工事						図名 仕上表・撤去リスト・工事区分表（STEP1）							図番 3 / 21		



1 階平面図（改修前）

S=1:60

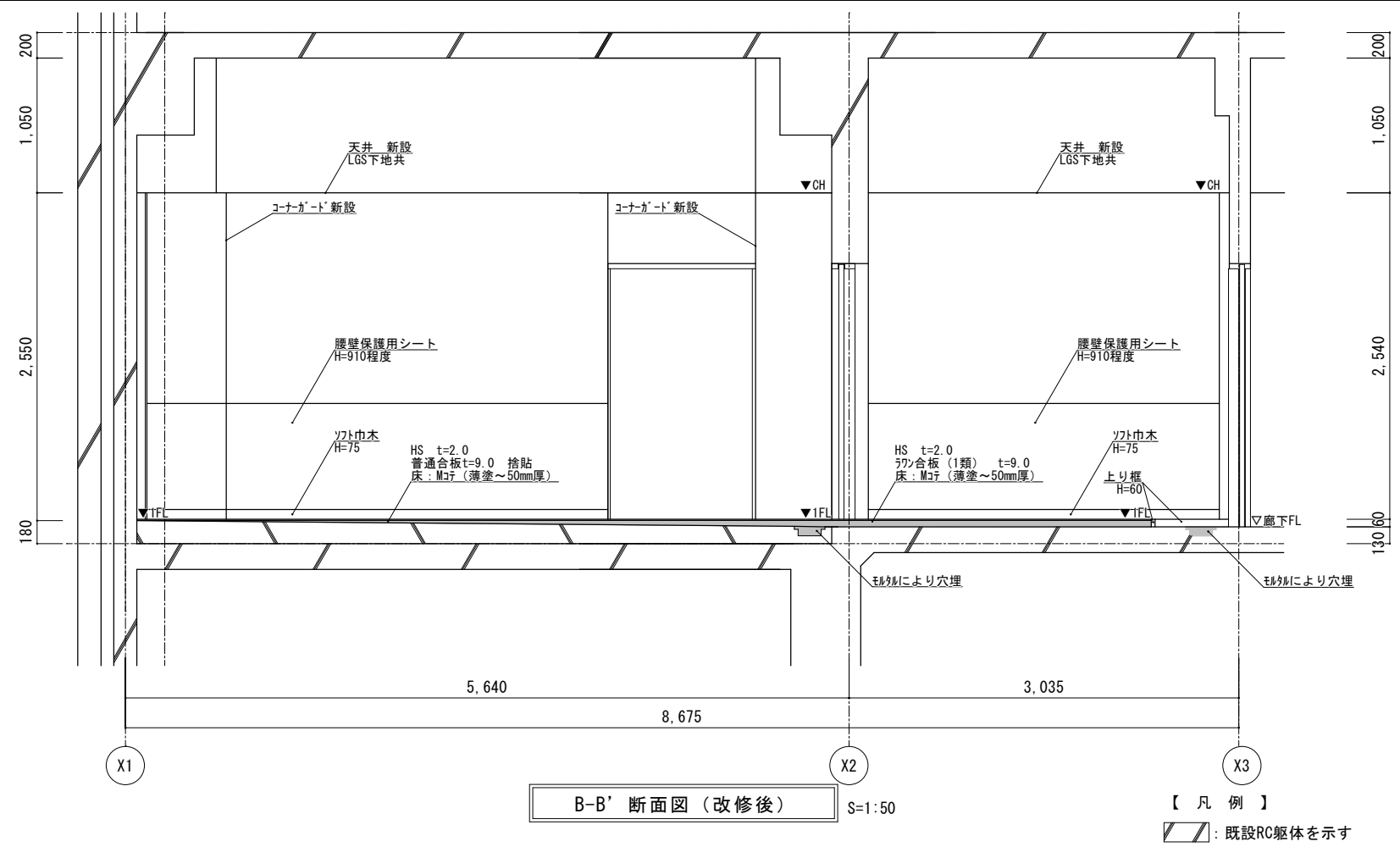
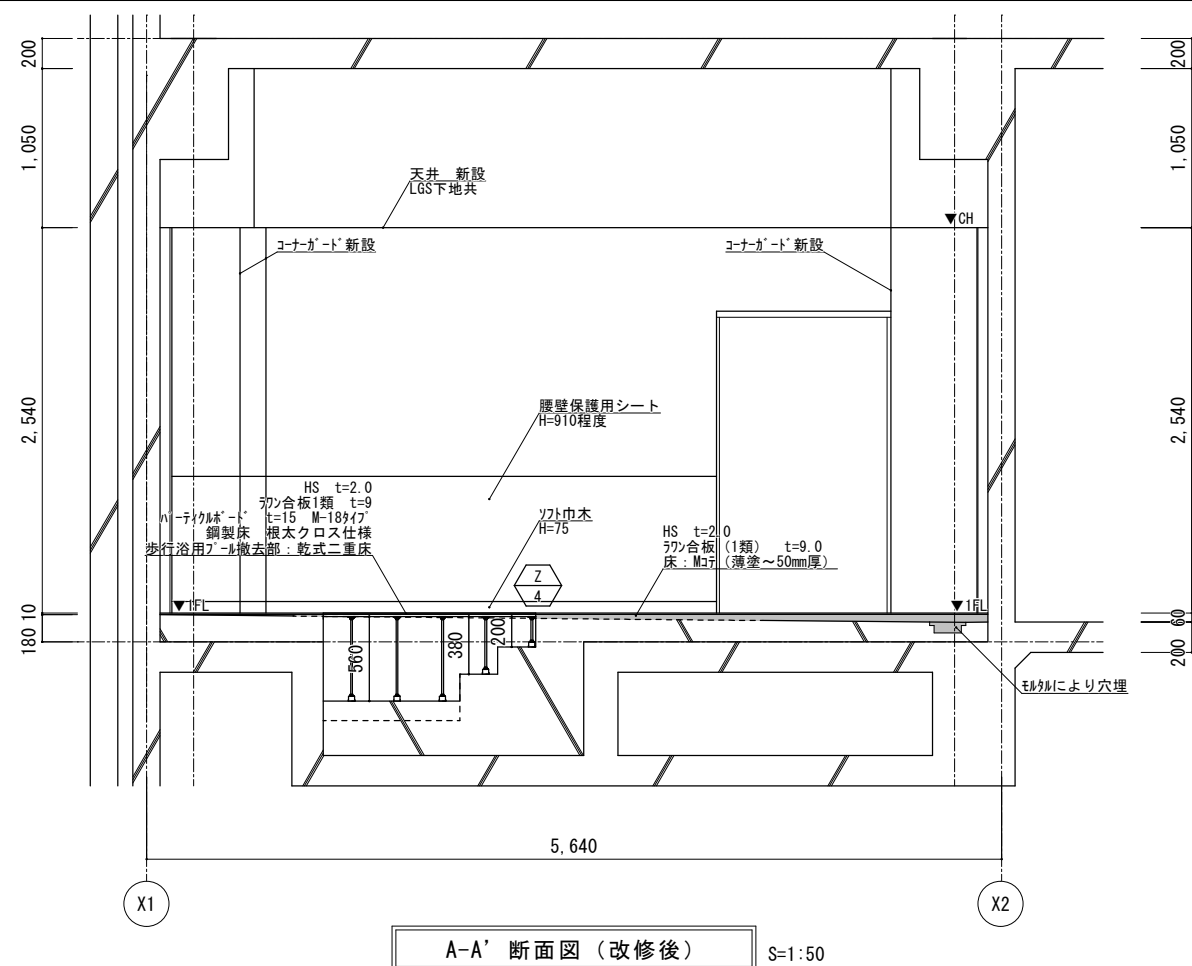
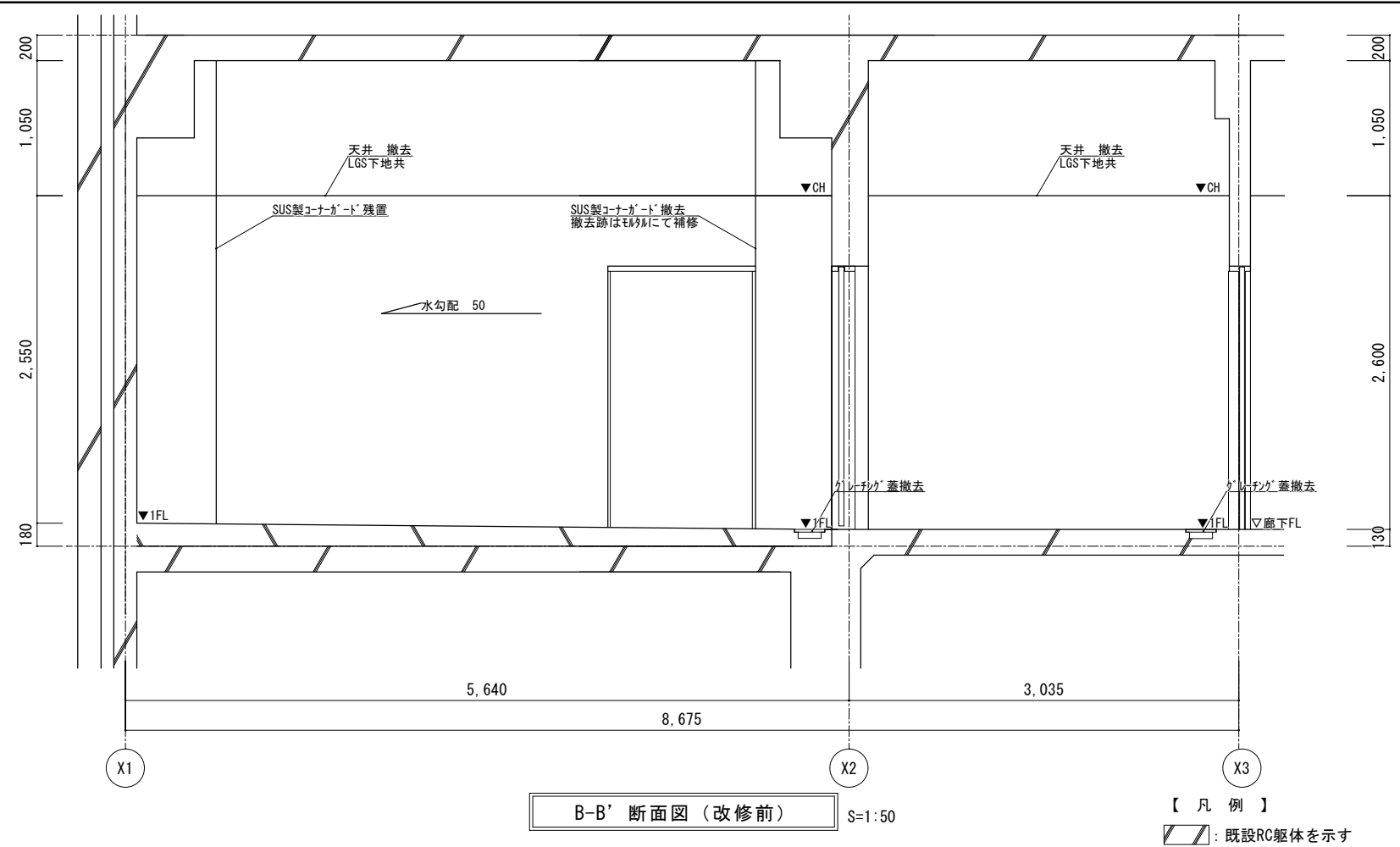
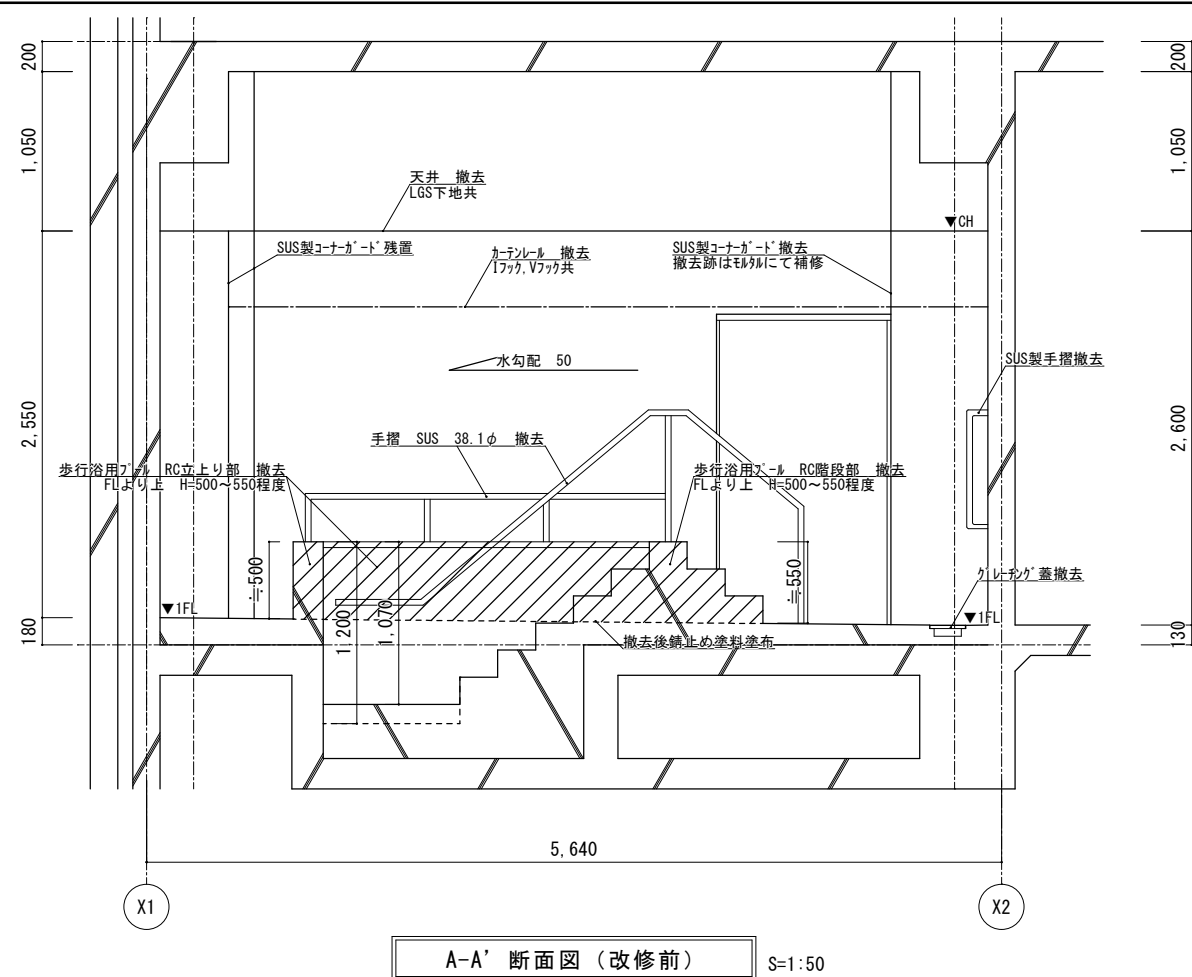
【凡 例】	
±0	床高の高低差 ※廊下を±0とする
STD 1	撤去建具 (図番 7 を参照)
Z 1	部分詳細図の番号 (図番 7 を参照)
*	

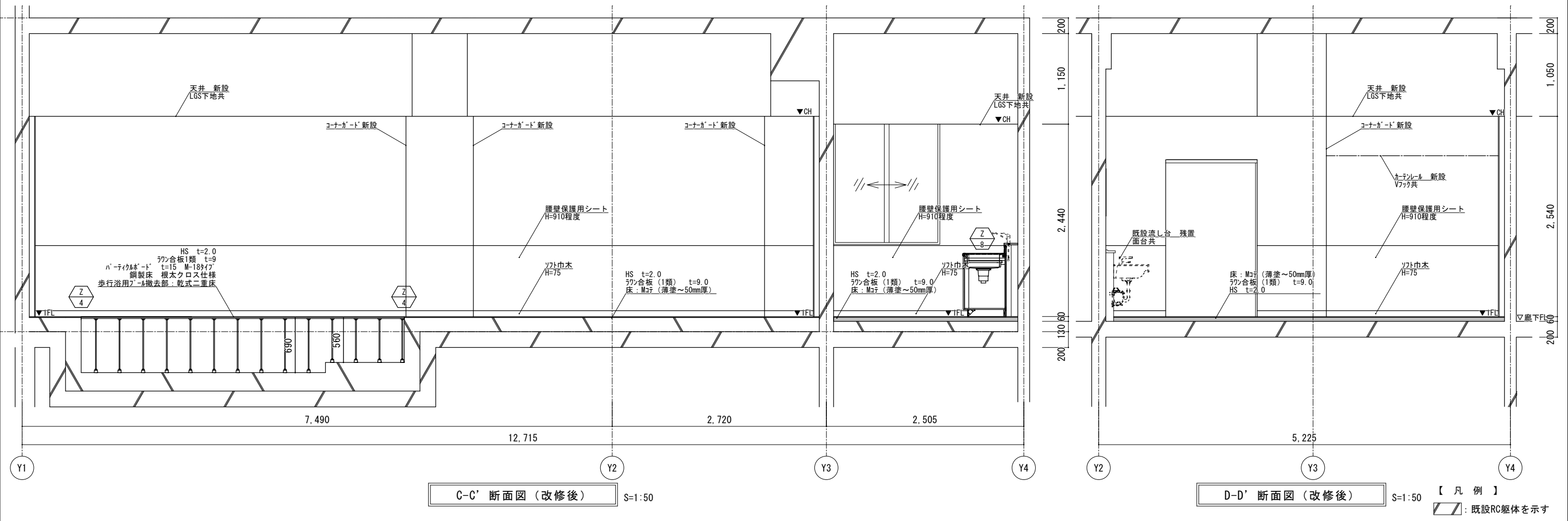
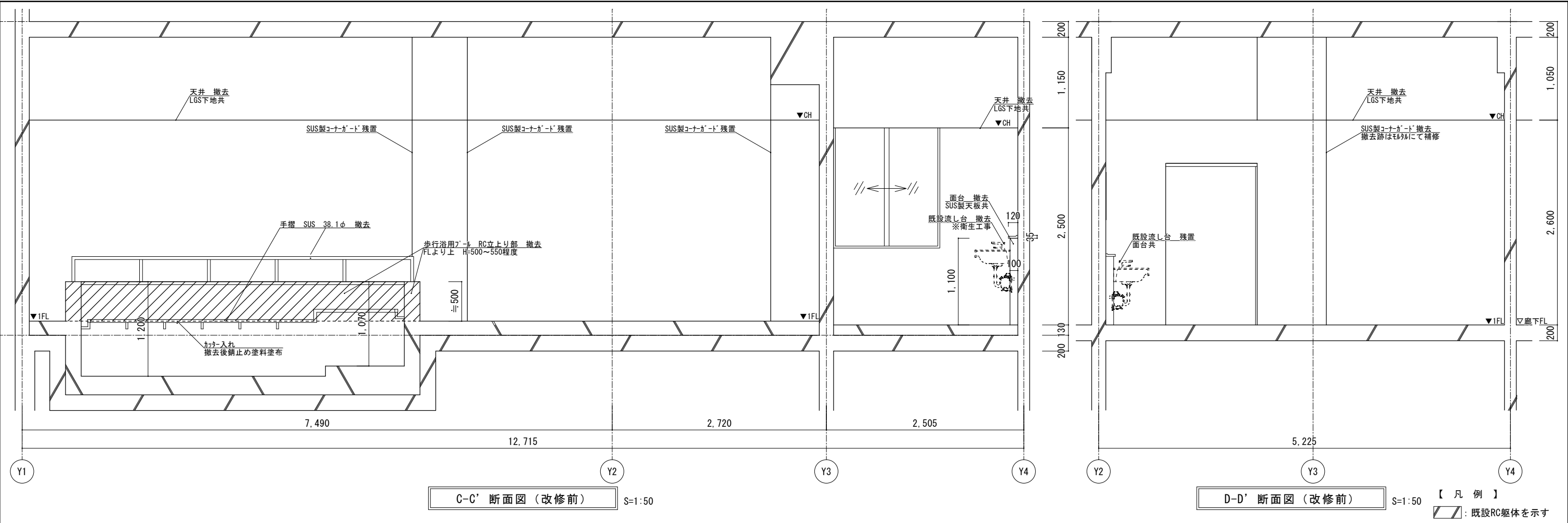


1 階平面図（改修後）

S=1:60

【凡 例】	
±0	床高の高低差 ※廊下を±0とする
NEW	新設間仕切壁 (LGS65 下地)
Z 1	部分詳細図の番号 (図番 7 を参照)
*	





<div><div>Z1</div><div>グレーチング</div><div>S=1:5</div></div> <div></div>	<div><div>Z2</div><div>シャワー手摺・鏡</div><div>S=1:30</div></div> <div></div>	<div><div>Z3</div><div>部分浴槽</div><div>S=1:50, S=1:20</div></div> <div></div>	<div><div>Z4</div><div>乾式二重床 床取り合い部</div><div>S=1:10</div></div> <div></div>
<div><div>Z5</div><div>レットコード 取付下地 (メーカー仕様図)</div><div>S=FREE</div></div> <div></div>	<div><div>Z6</div><div>上り框</div><div>S=1:1</div></div> <div></div>	<div><div>Z7</div><div>転倒防止手すり</div><div>S=FREE</div></div> <div></div>	<div><div>Z8</div><div>握り棒</div><div>S=FREE</div></div> <div></div>
<div><div>Z9</div><div>流し台、コン台</div><div>S=1:20</div></div> <div></div>	<div><div>STD1</div><div>撤去建具表</div><div>S=1:40</div></div> <div></div>		

設計監理

大垣市民病院 事務局 施設課

FACILITIES DIVISION OGAKI MUNICIPAL HOSPITAL

工事名称

市民病院 診療棟1階改修 (建築) 工事

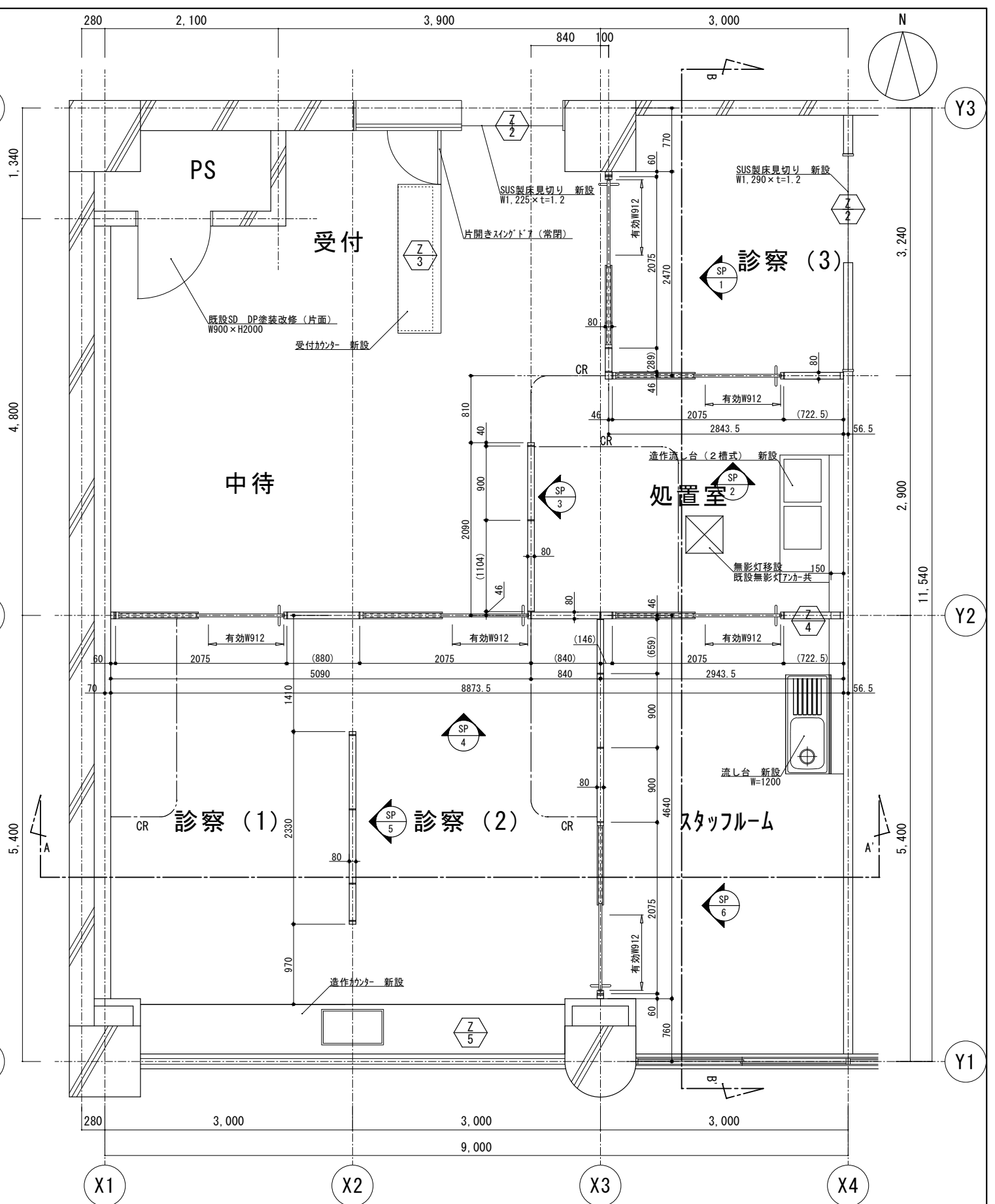
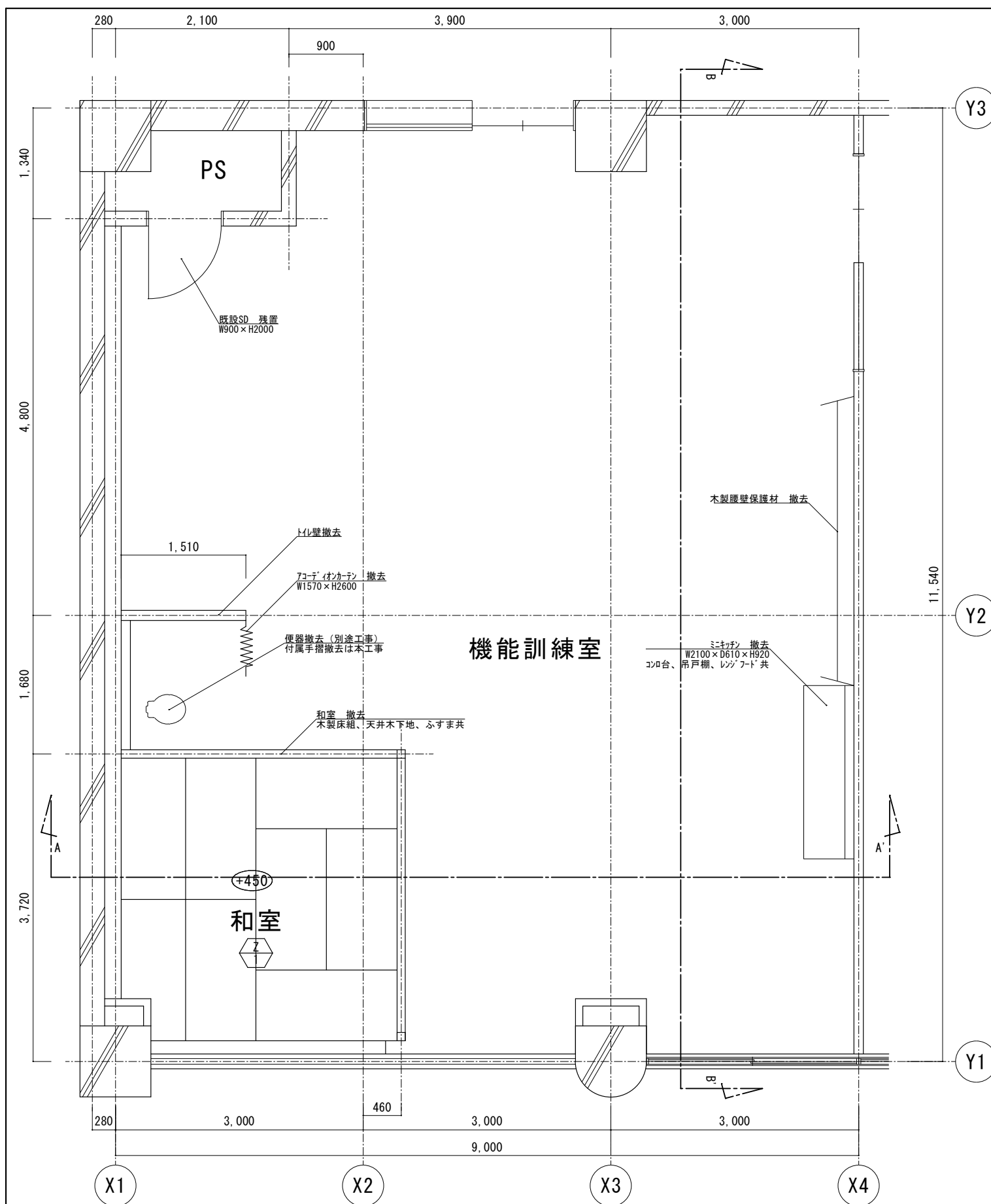
図名

部分詳細図・撤去建具表 (STEP1)

図番

7 / 21

内部仕上表 STEP2																			
室名（改修前）		面積 （㎡）	床		巾木		壁		天井				備 考						
室名（改修後）			下地	仕上	仕上	高さ	下地（改修後は下記凡例を参照）	仕上	下地	仕上	廻縁	天井高							
機能訓練室		88. 2	木造床組のうえ、 ワン合板t=15 捨貼 （残置）	フローリングボード（残置）	堅木LC + 一部木製壁面保護材 （撤去）	75 800	RC（残置） または LGS65 + GB-Rt=12. 0+12. 0（一部撤去）	クロス（撤去）	LGS + GB-Rt=12. 0（撤去）	岩綿吸音板 t=9. 0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	ミニキッチン（コンロ台、吊戸棚、レンジフード共）、便器用手摺 フューンカーテン（撤去）						
和室		12. 9	木造床組のうえ、 ワン合板t=15 捨貼 （撤去）	畳敷き（撤去） フローリングボード（撤去）	畳寄せ（撤去）	—	LGS + GB-Rt=12. 0+12. 0（残置）	クロス（撤去）	木下地 + GB-Rt=12. 0（撤去）	GB-Dt=9. 0（撤去）	木製（撤去）	2400	押入れ、ふすま、畳、障子（撤去）						
受付・中待		32. 9	既設のまま 樹脂ワックス除去	FS t=2. 0	ソフト巾木	75	既設のまま	EP	LGS+GB-Rt=12. 5	岩綿吸音板 t=9. 0	塩ビ	2600	受付カウンター、床見切り（新設）						
診察（1）		16. 2	既設のまま 樹脂ワックス除去	FS t=2. 0	ソフト巾木	75	既設のまま	EP	LGS+GB-Rt=12. 5	岩綿吸音板 t=9. 0	塩ビ	2600	カーテンレール、流し台兼作業台（新設）						
診察（2）		16. 2	既設のまま 樹脂ワックス除去	FS t=2. 0	ソフト巾木	75	既設のまま	EP	LGS+GB-Rt=12. 5	岩綿吸音板 t=9. 0	塩ビ	2600	カーテンレール、流し台兼作業台（新設）						
診察（3）		8. 5	既設のまま 樹脂ワックス除去	FS t=2. 0	ソフト巾木	75	既設のまま	EP	LGS+GB-Rt=12. 5	岩綿吸音板 t=9. 0	塩ビ	2600	床見切り（新設）						
処置室		11. 1	既設のまま 樹脂ワックス除去	FS t=2. 0	ソフト巾木	75	既設のまま	EP	LGS+GB-Rt=12. 5	岩綿吸音板 t=9. 0	塩ビ	2600	カーテンレール、造作流し台（新設） 無影灯、無影灯アンカー（移設）						
スタッフルーム		16. 2	既設のまま 樹脂ワックス除去	FS t=2. 0	ソフト巾木	75	既設のまま	EP	LGS+GB-Rt=12. 5	岩綿吸音板 t=9. 0	塩ビ	2600	流し台（新設）						
撤去リスト								新設リスト											
名 称		寸 法		材 質 ・ 仕 様			備 考		名 称		寸 法		材 質 ・ 仕 様		備 考				
ミニキッチン		W2100×D610×H920		東陽キッチン既製品			コンロ台、吊戸、レンジフード共		受付カウンター						部分詳細図Z-3を参照				
便用手摺		—		—			便器は別途衛生工事		カーテンレール		W20×D25 ※長さは平面図を参照		アルミ						
フューンカーテン		W1570×H2600		—					造作流し台（2槽式）		W2000×D600×H800				部分詳細図Z-4を参照				
畳		W1710×D855		スタイロ畳 6枚					流し台		W1500		—		クリナップ(株) クリナップティ同等品以上 部分詳細図Z-4を参照				
障子		W800×H1800		4枚					造作カウンター		W5140×D600×H800				部分詳細図Z-5を参照				
内外装下地材・仕上材 表示略号					工事区分表							特記事項							
【下地材】					項 目							建築	電気	衛生	空調	別途	備 考		・既設改修部下地の欠損・浮き・損傷は補修を行い、付着物除去・不陸調整を行う。 ・床・壁・天井等の撤去に伴う取合い部の欠損は補修を行う。既設仕上げとの間に段違いが生じないように努めること。 ・床の仕上げが異なる部分の取合いについては、SUS製床見切りを施工すること。 ・新設する複層ビニル床シートは、竣工引渡し前に樹脂ワックスがけを行うこと。 ・既設コーナーガードは残置すること。 ・既設の天井下地は撤去し改修すること。ただし吊りネット及び野縁受けは流用可能とする。 ・天井点検口（450×450）を1ヶ所+5ヶ所（図番2参照）新設すること。なお、位置は監督員と協議とする。 ・無影灯及び無影灯アンカーは旧脳神経外科外来処置室から移設とする。既設天井スラブに取り付いているアンカーネットを残置のうえ取り外し、移設先の天井スラブに金属拡張アンカーW3/4 4本を新設し取付けること。 ・パーテーションの仕様は、コマー（株）製、SW80同等品以上とする。 ・フロートガラス（FL）及び型板ガラス（F）はJIS R 3202規格品とする。 ・シーリングはJIS A 5785規格品とし、ガラス廻りについてはシリコン系とする。 ・改修範囲にある既設窓ガラスは、サッシ・ガラスクリーニングを行うこと。 ・カーテンレールはすべて取り外し、新設カーテンレールを設置する。カーテンは別途備品対応とする。 ・カーテンレールはV吊りタイプとし、スプリングの散水障害にならないよう、天井面から450mm以上離すこと。 ・出入口のツリダネ錠（GOAL製）1か所は取替とする。監督員の指示する鍵番号、病棟MK及びGMKにマスター合わせすること。 ・本ステップ竣工後の家具や備品の移設について、当該工区で2人工（2人×0.5日×2回）程度を想定とする。
RC	鉄筋コンクリート打放し	モコテ	モルタル金コテ押え	躯体関係	設備配管に伴うコア抜き（モルタル補修共）							○	●	●	●	○			
LGS	軽量鉄骨下地				補強を要する開口部の穴埋め（補強共）							●	○	○	○	○			
【塗装材】					補強を要しない開口部の穴埋め							○	●	●	●	○			
SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	VE	塩化ビニル樹脂エマル塗り		貫通孔・開口部の墨出し							○	●	●	●	○			
UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	EP-G	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り		一般天井の設備機器取付用穴あけ							○	●	●	●	○			
DP	耐候性塗料塗り	EP	合成樹脂エマルションペイント塗り	内装改修関係	設備機器取付用の壁及び天井の補強							●	○	○	○	○			
【壁材】					開口部の墨出し							○	●	●	●	○	開口補強共		
ALC	軽量気泡コンクリートパネル	GB-F	強化せっこうボード		点検口（天井・壁・床下）							●	○	○	○	○			
ECP	押出成形セメント板	GB-NC	不燃積層せっこうボード		設備機器取付用の壁材の穴あけ（ボード）							○	●	●	●	○			
GB-R	せっこうボード	GW-B	グラスウール吸音ボード		設備機器取付用の壁材の穴あけ（スチールパーテーション）							●	○	○	○	○			
GB-D	化粧せっこうボード	FK	けい酸カルシウム板		改修室内の什器、備品の仮移設、引越し補助							●	○	○	○	○			
GB-S	シーリングせっこうボード	化粧FK（KFK）	化粧けい酸カルシウム板 t=6. 0		機器一次側電源工事							○	●	○	○	○			
【床材】					各種器具設置に伴う下地補強							●	○	○	○	○			
TS	単層ビニル床シート ノンワックスコーティング品	TC	タイルカーペット		解体関係	天井・壁・床の解体及び復旧							●	○	○	○	○		
FS	複層ビニル床シート	PTB	パーティクルボード			和室・ミニキッチンの解体及び下地復旧							●	○	○	○	○		
KS	クッションフロア	ココテ	コンクリート金コテ押え	既設設備類撤去							○	●	●	●	○				
TT	単層ビニル床タイル	モコテ	モルタル金コテ押え	上記に伴う仮設足場							●	●	●	●	○				
FT	複層ビニル床タイル	SLV	セルフベリング	既設備品の撤去							○	○	○	○	●				
				吊戸棚・設備類・備品撤去に伴う取合い部の補修							●	○	○	○	○				
設計監理					工事名称					図名					図番				
大垣市民病院 事務局 施設課 FACILITIES DIVISION OGAKI MUNICIPAL HOSPITAL					市民病院 診療棟1階改修（建築）工事					仕上表・撤去リスト・工事区分表（STEP2）					8 / 21				





1 階平面図 (改修前)

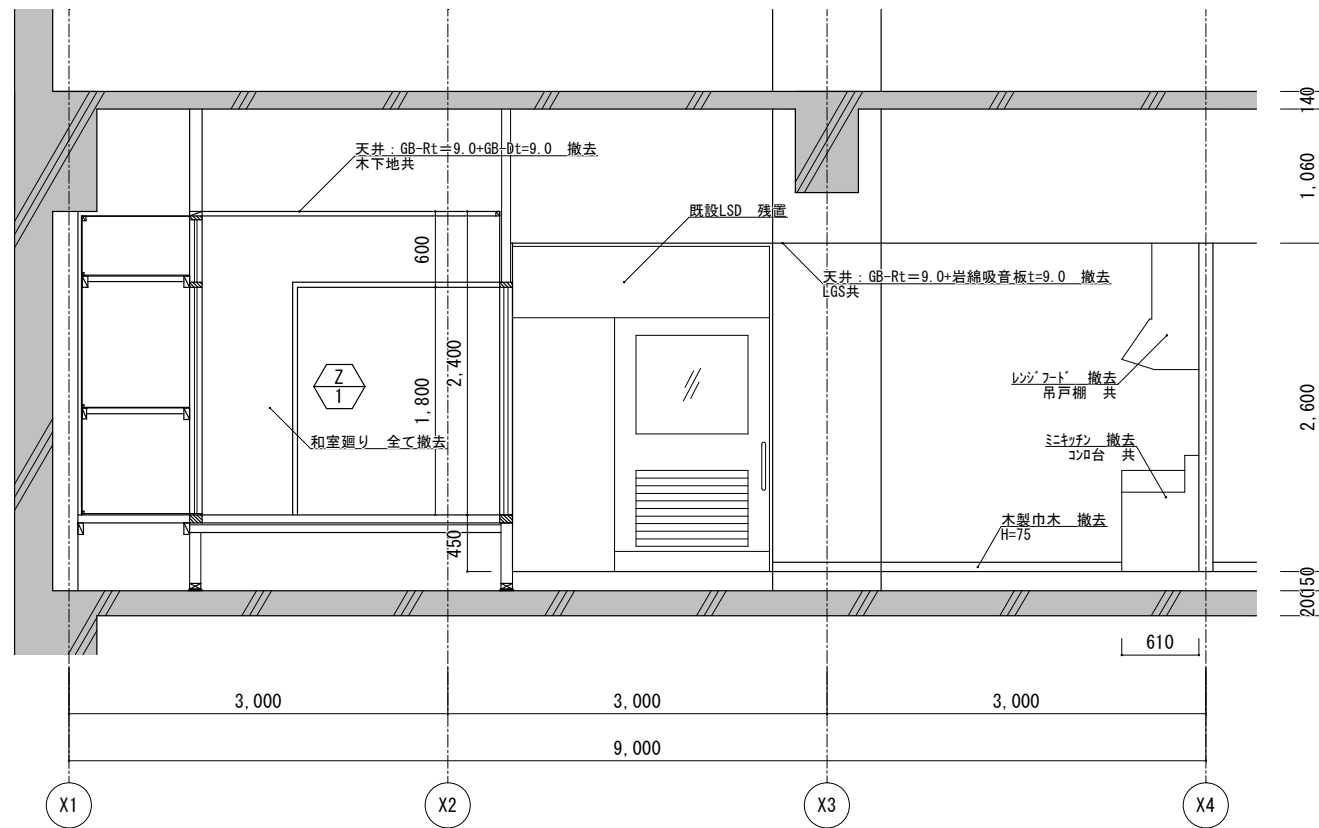
S=1 : 60

1 階平面図 (改修後)

S=1 : 60

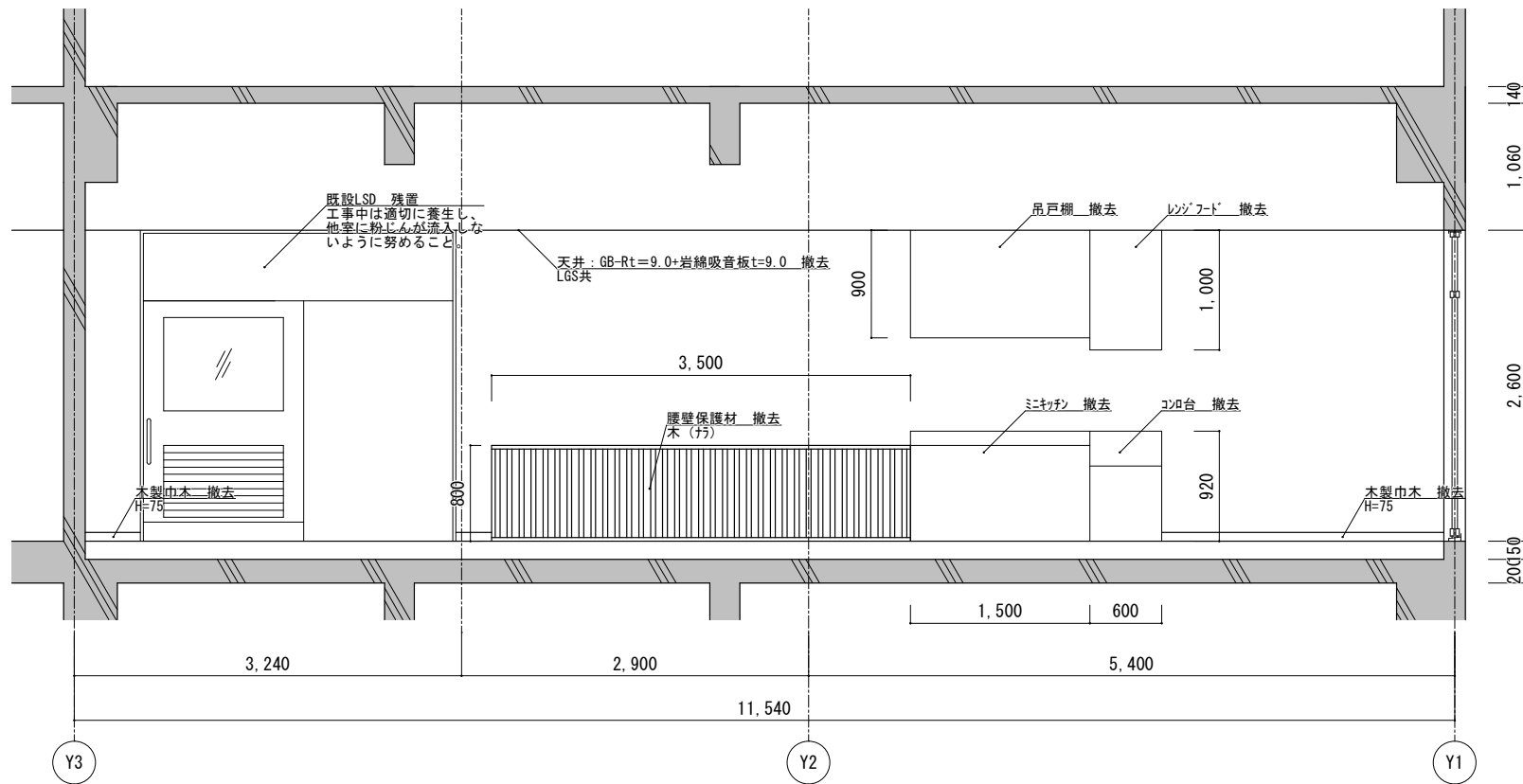
【凡 例】

	新設間仕切壁を示す。 (図番11を参照)
	部分詳細図の番号を示す。 (図番12を参照)



A-A' 断面図 (改修前)

S=1:60

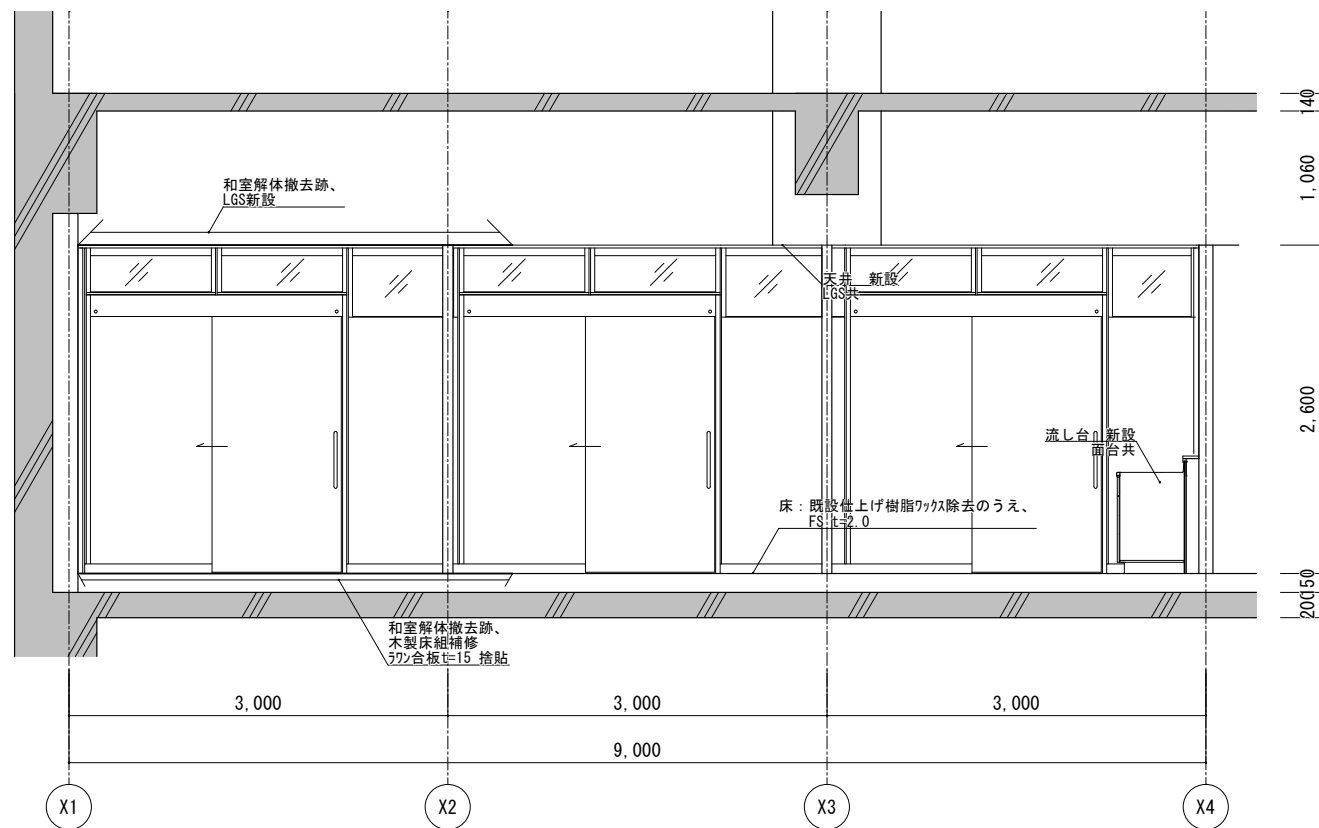


B-B' 断面図 (改修前)

S=1:60

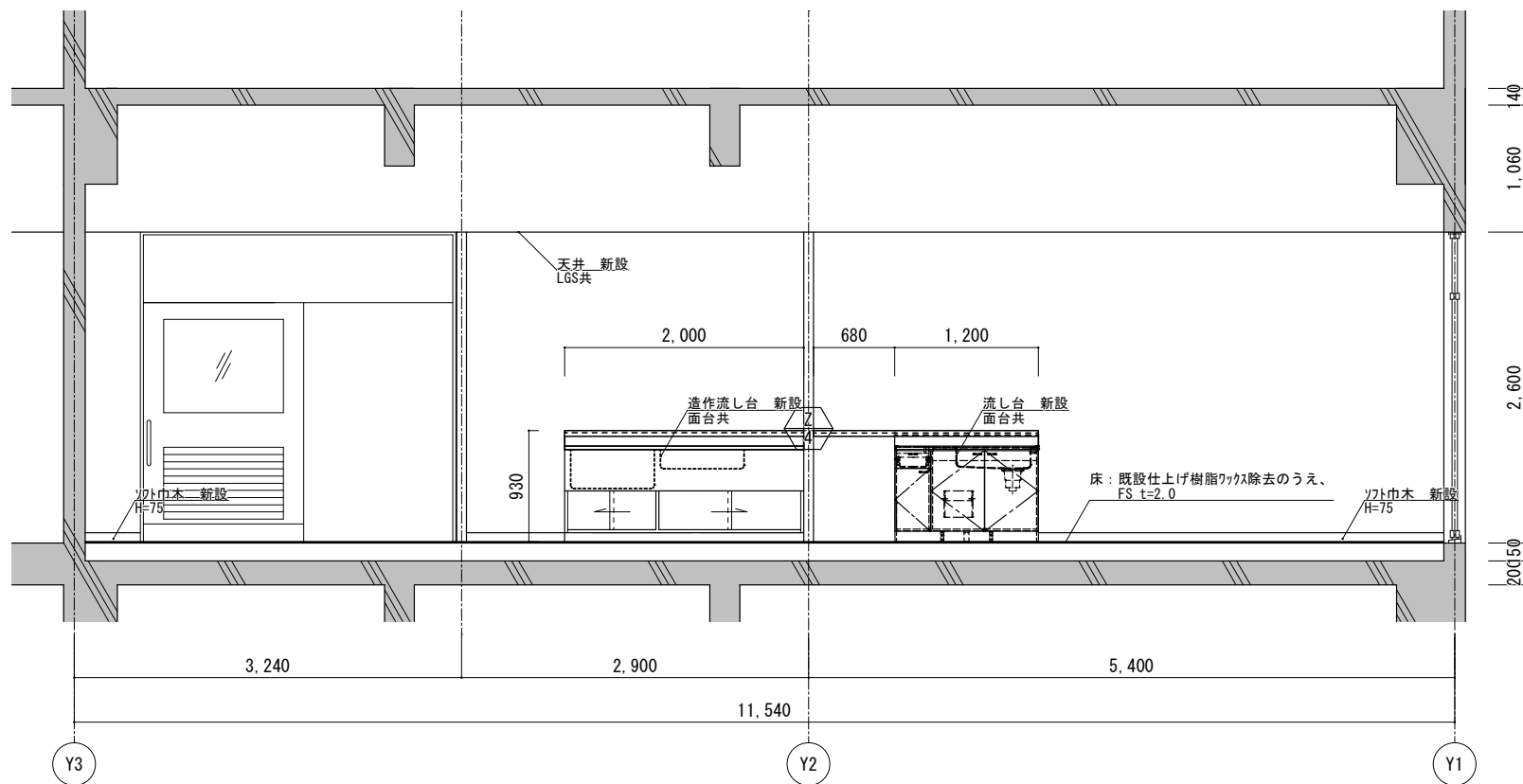
【 凡 例 】

■ : 既設RC躯体を示す



A-A' 断面図 (改修後)

S=1:60



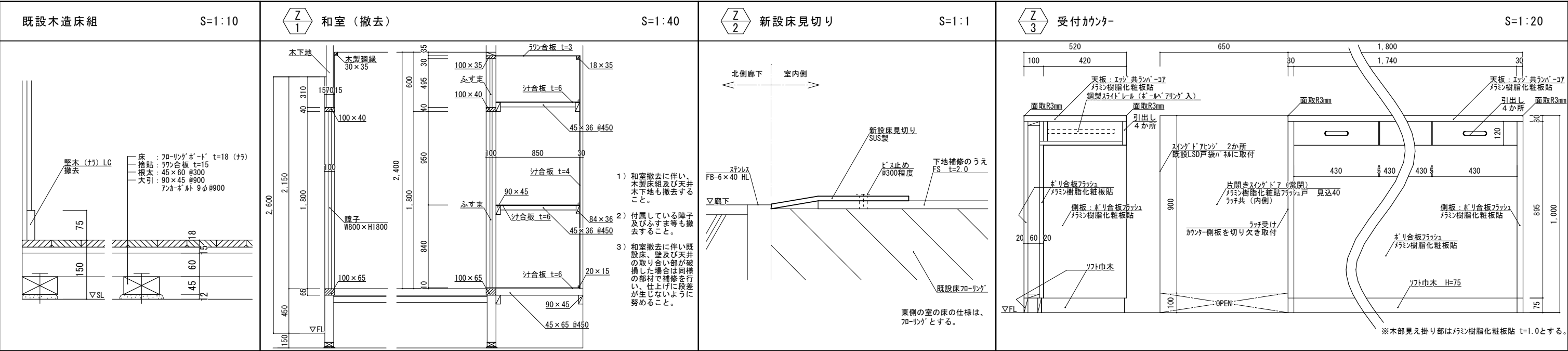
B-B' 断面図 (改修後)

S=1:60

【 凡 例 】

■ : 既設RC躯体を示す

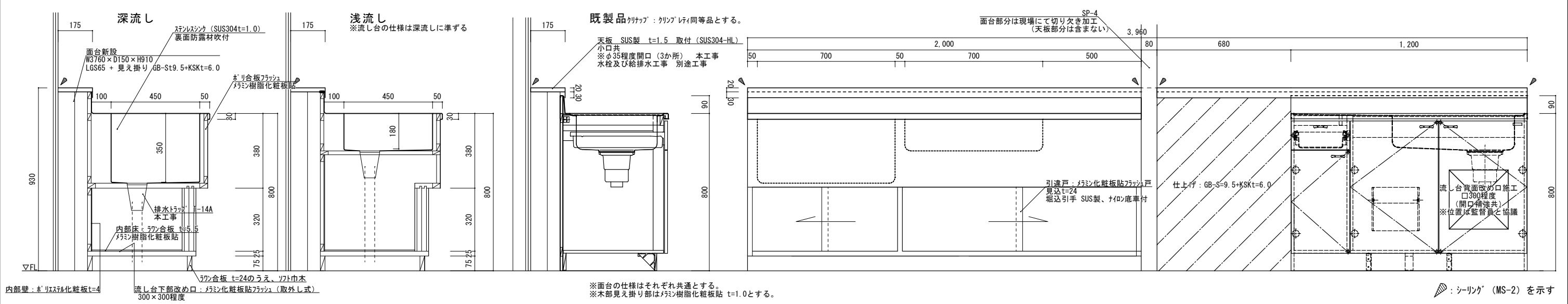
名 称	SP 1 スチールパテーション：中待 ― 診察（3） S=1：50	SP 2 スチールパテーション：処置室 ― 診察（3） S=1：50	SP 3 スチールパテーション：中待 ― 処置室 S=1：50	パテーション構成仕様書																																																																																													
姿 図				<div>スチールパテーション：SP</div> <table><tr><td>パネル関係</td><td>表面材</td><td>不燃材料（パネル）：【国土交通大臣認定 NM-3212】</td></tr><tr><td></td><td></td><td>溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.5/t0.6 塗装仕上 又は カラー鋼板（CGCC）t0.5 塗装仕上 又は カラー鋼板（CGCC）t0.5 塗装仕上</td></tr><tr><td></td><td>裏打材</td><td>石膏ボード t12.5</td></tr><tr><td>ガラス部</td><td>ガラス枠</td><td>アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）塗装仕上</td></tr><tr><td></td><td>ガラス押え</td><td>ガラスカット（PVC）</td></tr><tr><td>部材関係</td><td>笠 木</td><td>内笠木：溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.8 塗装仕上</td></tr><tr><td></td><td>巾木・床レール</td><td>冷間圧延鋼板（SPCC）t0.8 塗装仕上</td></tr><tr><td></td><td>壁レール</td><td>アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）塗装仕上</td></tr><tr><td></td><td>ストッド</td><td>溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t1.0</td></tr><tr><td>塗装</td><td></td><td>メラミン樹脂焼付塗装 又は ポリエステル樹脂焼付塗装 又は アクリル樹脂焼付塗装</td></tr><tr><td>ガラス</td><td></td><td>フロート板ガラス：FL5、 型板ガラス：F4</td></tr></table> <div>ハンギングドア：HD-1</div> <table><tr><td>ドアパネル関係</td><td>表面材</td><td>溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.6 塗装仕上</td></tr><tr><td></td><td>充填材</td><td>ペーパーコア</td></tr><tr><td></td><td>戸当たりゴム</td><td>塩化ビニール</td></tr><tr><td>戸袋パネル</td><td>表面材</td><td>溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.6 塗装仕上</td></tr><tr><td></td><td>裏面材</td><td>溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.6</td></tr><tr><td></td><td>裏打材</td><td>石膏ボード t12.5</td></tr><tr><td>点検パネル</td><td></td><td>溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t1.2 塗装仕上</td></tr><tr><td>ガラス部</td><td>ガラス枠</td><td>アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）塗装仕上</td></tr><tr><td>部材関係</td><td>笠 木</td><td>内笠木：溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.8 塗装仕上</td></tr><tr><td></td><td>巾 木</td><td>溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t1.2 塗装仕上（HD-1）</td></tr><tr><td></td><td>巾 木</td><td>冷間圧延鋼板（SPCC）t0.8 塗装仕上（SPT）</td></tr><tr><td></td><td>床レール</td><td>溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t1.6 塗装仕上（HD-1）</td></tr><tr><td></td><td>床レール</td><td>冷間圧延鋼板（SPCC）t0.8 塗装仕上（SPT）</td></tr><tr><td>駆動装置</td><td>レール</td><td>アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）アクリル仕上</td></tr><tr><td></td><td>吊車</td><td>ポリアセタル（ラジアルベアリング内蔵）</td></tr><tr><td></td><td>振れ止めローラー</td><td>ポリアセタル</td></tr><tr><td></td><td>自閉装置</td><td>傾斜レール</td></tr><tr><td></td><td>制御装置</td><td>エアシリンダー</td></tr><tr><td>ドア金物</td><td>ハンドル</td><td>ステンレスパイプ 鏡面仕上</td></tr><tr><td>塗装</td><td></td><td>メラミン樹脂焼付塗装 又は ポリエステル樹脂焼付塗装 又は アクリル樹脂焼付塗装</td></tr></table>	パネル関係	表面材	不燃材料（パネル）：【国土交通大臣認定 NM-3212】			溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.5/t0.6 塗装仕上 又は カラー鋼板（CGCC）t0.5 塗装仕上 又は カラー鋼板（CGCC）t0.5 塗装仕上		裏打材	石膏ボード t12.5	ガラス部	ガラス枠	アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）塗装仕上		ガラス押え	ガラスカット（PVC）	部材関係	笠 木	内笠木：溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.8 塗装仕上		巾木・床レール	冷間圧延鋼板（SPCC）t0.8 塗装仕上		壁レール	アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）塗装仕上		ストッド	溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t1.0	塗装		メラミン樹脂焼付塗装 又は ポリエステル樹脂焼付塗装 又は アクリル樹脂焼付塗装	ガラス		フロート板ガラス：FL5、 型板ガラス：F4	ドアパネル関係	表面材	溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.6 塗装仕上		充填材	ペーパーコア		戸当たりゴム	塩化ビニール	戸袋パネル	表面材	溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.6 塗装仕上		裏面材	溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.6		裏打材	石膏ボード t12.5	点検パネル		溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t1.2 塗装仕上	ガラス部	ガラス枠	アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）塗装仕上	部材関係	笠 木	内笠木：溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.8 塗装仕上		巾 木	溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t1.2 塗装仕上（HD-1）		巾 木	冷間圧延鋼板（SPCC）t0.8 塗装仕上（SPT）		床レール	溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t1.6 塗装仕上（HD-1）		床レール	冷間圧延鋼板（SPCC）t0.8 塗装仕上（SPT）	駆動装置	レール	アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）アクリル仕上		吊車	ポリアセタル（ラジアルベアリング内蔵）		振れ止めローラー	ポリアセタル		自閉装置	傾斜レール		制御装置	エアシリンダー	ドア金物	ハンドル	ステンレスパイプ 鏡面仕上	塗装		メラミン樹脂焼付塗装 又は ポリエステル樹脂焼付塗装 又は アクリル樹脂焼付塗装
パネル関係	表面材	不燃材料（パネル）：【国土交通大臣認定 NM-3212】																																																																																															
		溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.5/t0.6 塗装仕上 又は カラー鋼板（CGCC）t0.5 塗装仕上 又は カラー鋼板（CGCC）t0.5 塗装仕上																																																																																															
	裏打材	石膏ボード t12.5																																																																																															
ガラス部	ガラス枠	アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）塗装仕上																																																																																															
	ガラス押え	ガラスカット（PVC）																																																																																															
部材関係	笠 木	内笠木：溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.8 塗装仕上																																																																																															
	巾木・床レール	冷間圧延鋼板（SPCC）t0.8 塗装仕上																																																																																															
	壁レール	アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）塗装仕上																																																																																															
	ストッド	溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t1.0																																																																																															
塗装		メラミン樹脂焼付塗装 又は ポリエステル樹脂焼付塗装 又は アクリル樹脂焼付塗装																																																																																															
ガラス		フロート板ガラス：FL5、 型板ガラス：F4																																																																																															
ドアパネル関係	表面材	溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.6 塗装仕上																																																																																															
	充填材	ペーパーコア																																																																																															
	戸当たりゴム	塩化ビニール																																																																																															
戸袋パネル	表面材	溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.6 塗装仕上																																																																																															
	裏面材	溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.6																																																																																															
	裏打材	石膏ボード t12.5																																																																																															
点検パネル		溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t1.2 塗装仕上																																																																																															
ガラス部	ガラス枠	アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）塗装仕上																																																																																															
部材関係	笠 木	内笠木：溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t0.8 塗装仕上																																																																																															
	巾 木	溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t1.2 塗装仕上（HD-1）																																																																																															
	巾 木	冷間圧延鋼板（SPCC）t0.8 塗装仕上（SPT）																																																																																															
	床レール	溶融垂鉛メッキ鋼板（SGCC）t1.6 塗装仕上（HD-1）																																																																																															
	床レール	冷間圧延鋼板（SPCC）t0.8 塗装仕上（SPT）																																																																																															
駆動装置	レール	アルミニウム合金押出形材（A6063S-T5）アクリル仕上																																																																																															
	吊車	ポリアセタル（ラジアルベアリング内蔵）																																																																																															
	振れ止めローラー	ポリアセタル																																																																																															
	自閉装置	傾斜レール																																																																																															
	制御装置	エアシリンダー																																																																																															
ドア金物	ハンドル	ステンレスパイプ 鏡面仕上																																																																																															
塗装		メラミン樹脂焼付塗装 又は ポリエステル樹脂焼付塗装 又は アクリル樹脂焼付塗装																																																																																															
名 称	SP 4 スチールパテーション：中待、処置室 ― 診察（1）、診察（2）、スタッフルーム S=1：50																																																																																																
姿 図																																																																																																	
名 称	SP 5 スチールパテーション：診察（1） ― 診察（2） S=1：50	SP 6 スチールパテーション：診察（2） ― スタッフルーム S=1：50																																																																																															
姿 図																																																																																																	
設計監理 大垣市民病院 事務局 施設課 FACILITIES DIVISION OGAKI MUNICIPAL HOSPITAL		工事名称 市民病院 診療棟1階改修（建築）工事		図名 パテーション展開図・仕様書（STEP2）																																																																																													
				図番 11／21																																																																																													



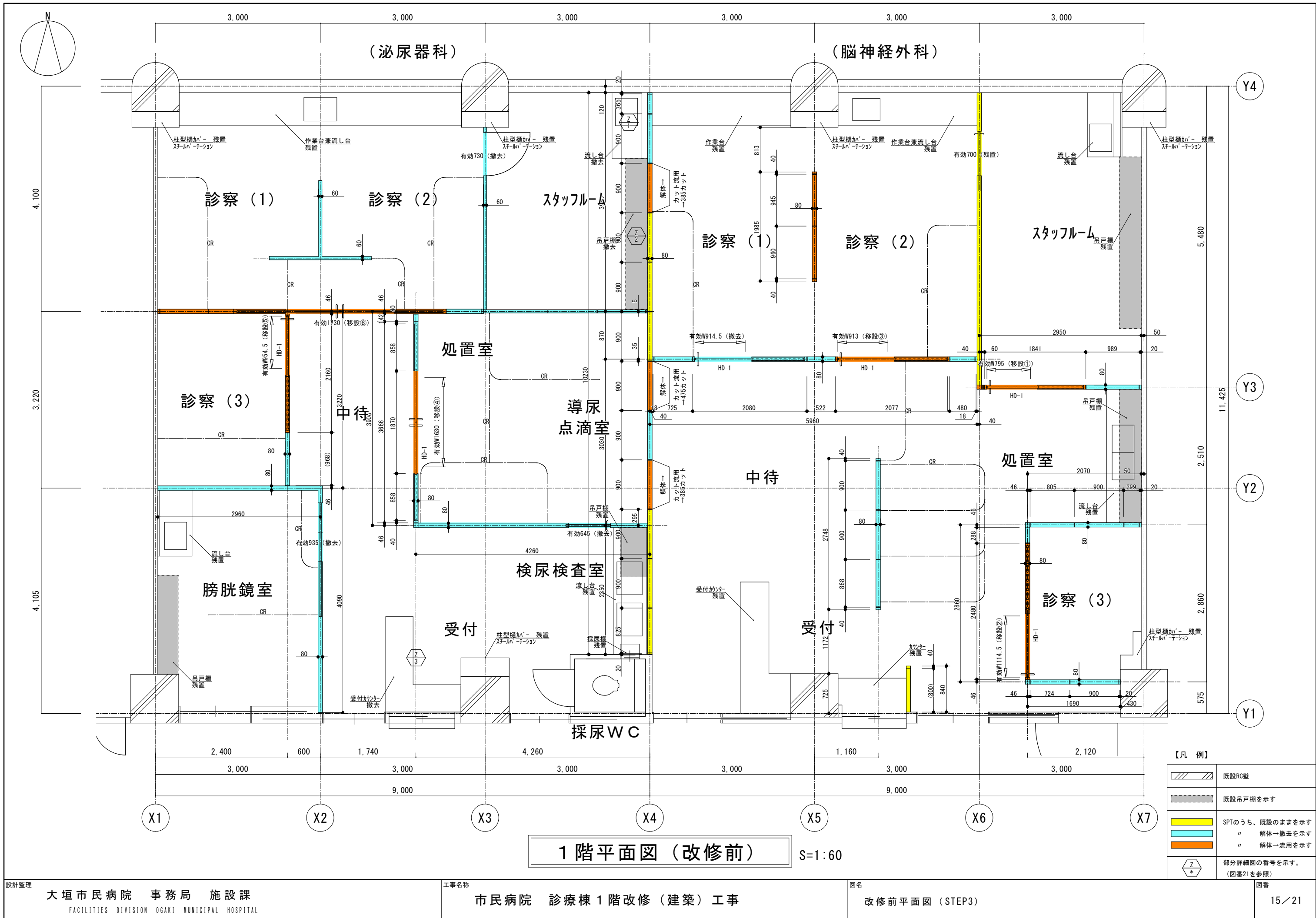
Z
4

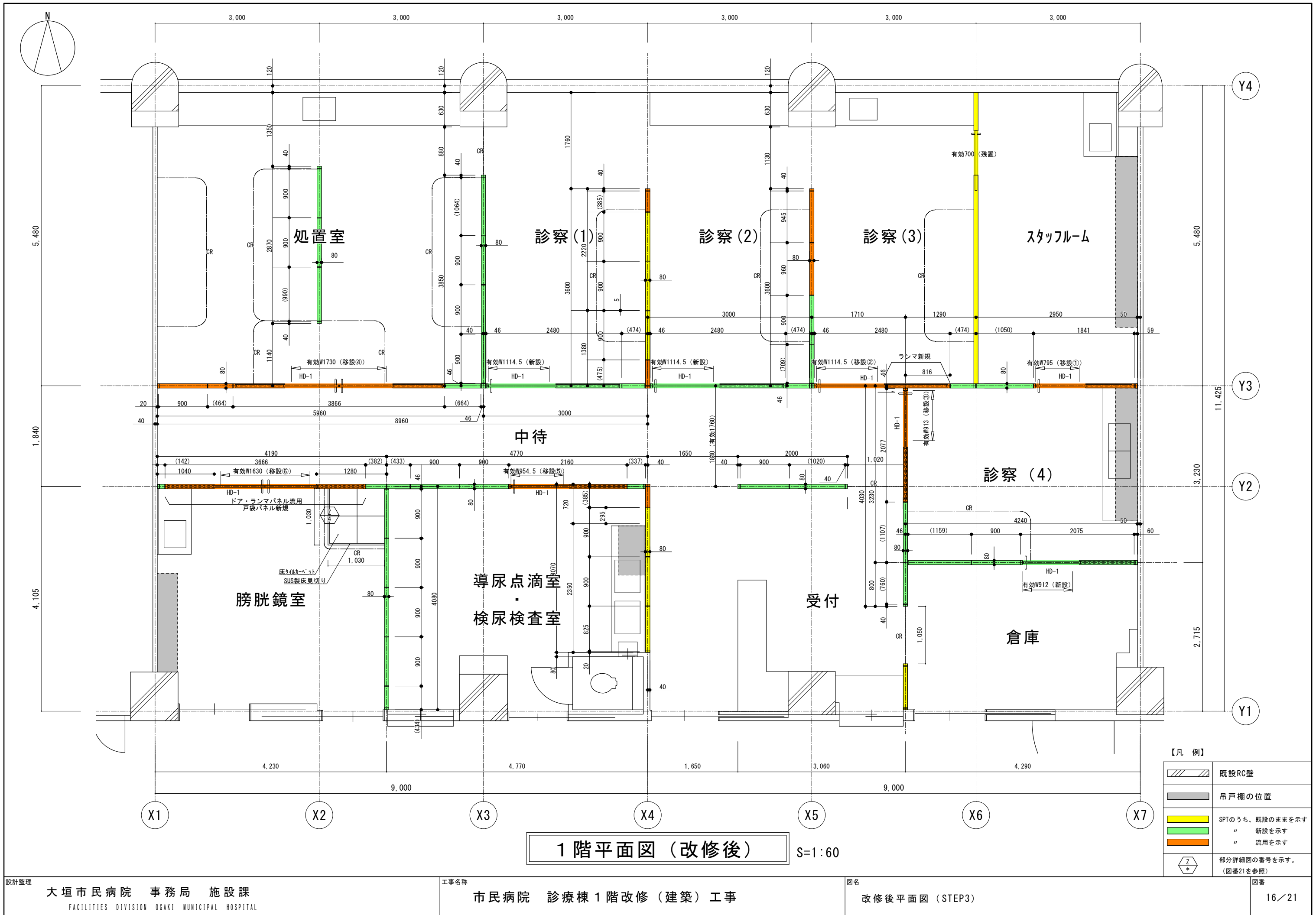
造作流し台（２槽式）・既製品流し台

S=1:20



内部仕上表 STEP3													
室名（改修前）		面積 （㎡）	床		巾木		壁		天井				備 考
			下地	仕上	仕上	高さ	下地（改修後は下記凡例を参照）	仕上	下地	仕上	廻縁	天井高	
脳神経外科	受付 中待	26.9	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ビニル巾木（撤去）	75	柱型：Mコテ RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	受付カウンター、カウンター（残置）
	診察（1）	14.9	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ビニル巾木（撤去）	75	柱型：Mコテ RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	カーテンレール（撤去） 作業台（残置）
	診察（2）	14.9	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ビニル巾木（撤去）	75	柱型：Mコテ RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	カーテンレール（撤去） 作業台兼流し台（残置）
	診察（3）	6.1	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ビニル巾木（撤去）	75	柱型：Mコテ RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	
	スタッフルーム	16.4	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ビニル巾木（撤去）	75	柱型：Mコテ RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	流し台、吊戸棚（残置）
	処置室	23.6	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ビニル巾木（撤去）	75	柱型：Mコテ RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	カーテンレール（撤去） 無影灯アンカー（新設脳神経外科へ移設） 流し台、吊戸棚（残置）
泌尿器科（改修前）	受付 検尿検査室	15.0	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ビニル巾木（撤去）	75	柱型：Mコテ RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	受付カウンター（撤去） 流し台、吊戸棚（残置）
	中待	12.8	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ビニル巾木（撤去）	75	柱型：Mコテ RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	
	診察（1）	12.3	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ビニル巾木（撤去）	75	柱型：Mコテ RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	カーテンレール（撤去） 作業台兼流し台（残置）
	診察（2）	12.3	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ビニル巾木（撤去）	75	柱型：Mコテ RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	カーテンレール（撤去） 作業台兼流し台（残置）
	診察（3）	7.7	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ビニル巾木（撤去）	75	RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	カーテンレール（撤去）
	スタッフルーム	12.3	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ビニル巾木（撤去）	75	柱型：Mコテ RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	流し台、吊戸棚（撤去）
	処置室 導尿点滴室	16.6	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ビニル巾木（撤去）	75	RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	カーテンレール（撤去）
	膀胱鏡室	12.3	Mコテ	ビニル床シート t=2.5（撤去）	ステンレス	75	柱型：Mコテ RC（またはLGS）+GB-Rt=12+12	EP スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.0（撤去）	岩綿吸音板 t=9.0（撤去）	塩ビ（撤去）	2600	カーテンレール（撤去） 流し台、吊戸棚（残置）
	採尿WC	1.5	アスファルト防水	磁器質タイル	ステンレス	75	LGS+GB-Rt=12+12	KSKt=6.0	LGS+KSt=12.0	VE	アルミ	2500	採尿棚（残置）
泌尿器科（改修後）	受付	19.3	床撤去部下地補修	FS t=2.0	ソフト巾木	75	既設のまま	EP（塗装替え） スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.5	岩綿吸音板 t=9.0	塩ビ	2600	受付カウンター、カウンター カーテンレール（新設）
	中待	25.2	床撤去部下地補修	FS t=2.0	ソフト巾木	75	既設のまま	EP（塗装替え） スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.5	岩綿吸音板 t=9.0	塩ビ	2600	
	診察（1）	16.4	床撤去部下地補修	FS t=2.0	ソフト巾木	75	既設のまま	EP（塗装替え） スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.5	岩綿吸音板 t=9.0	塩ビ	2600	カーテンレール（新設）
	診察（2）	16.4	床撤去部下地補修	FS t=2.0	ソフト巾木	75	既設のまま	EP（塗装替え） スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.5	岩綿吸音板 t=9.0	塩ビ	2600	作業台 カーテンレール（新設）
	診察（3）	16.4	床撤去部下地補修	FS t=2.0	ソフト巾木	75	既設のまま	EP（塗装替え） スチールパネーション	LGS+GB-Rt=12.5	岩綿吸音板 t=9.0	塩ビ	2600	作業台兼流し台 カーテンレール（新設）
設計監理 大垣市民病院 事務局 施設課 FACILITIES DIVISION OGAKI MUNICIPAL HOSPITAL						工事名称 市民病院 診療棟 1 階改修（建築）工事				図名 仕上表（1）（STEP3）			図番 13／21



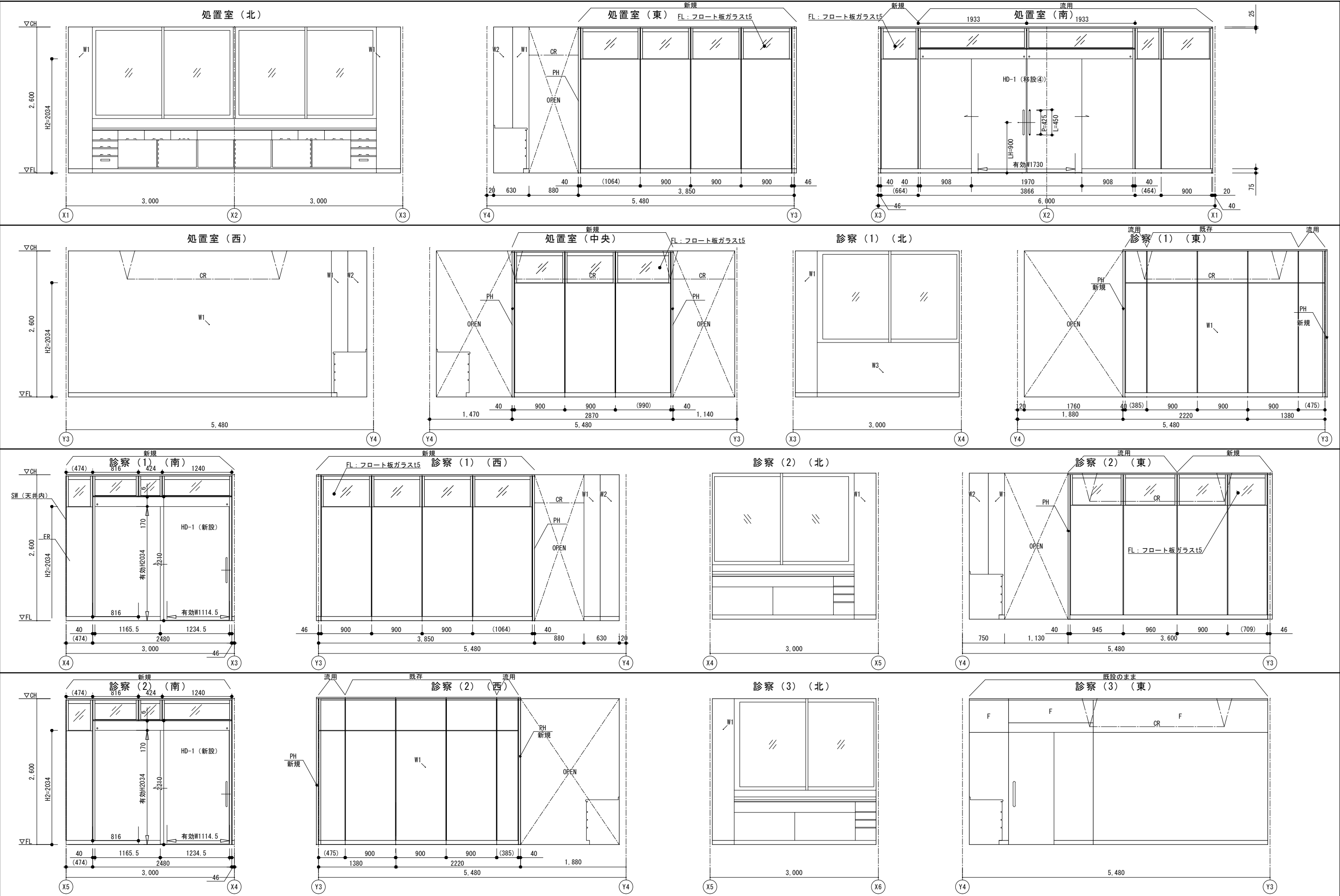


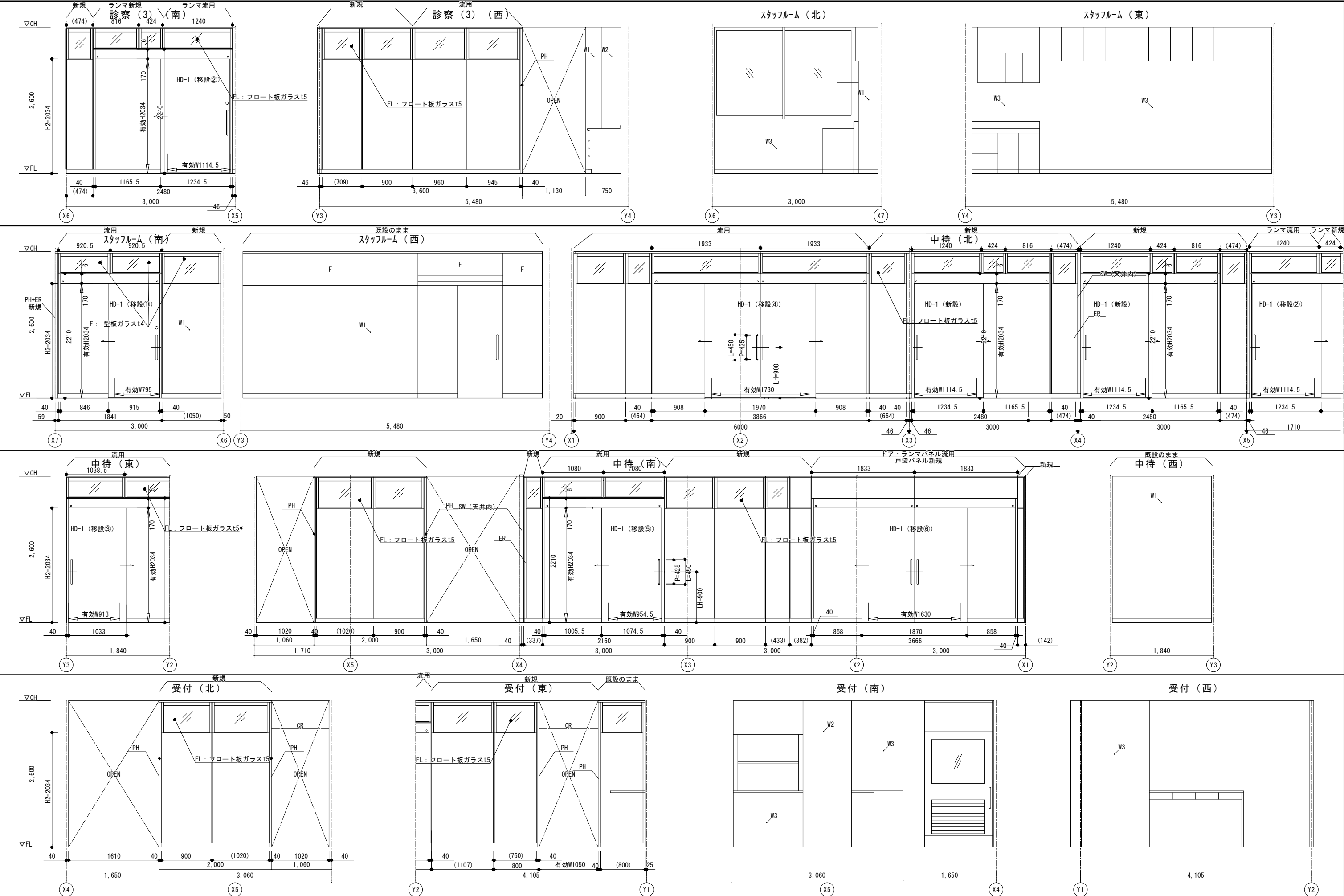
1階平面図（改修後）

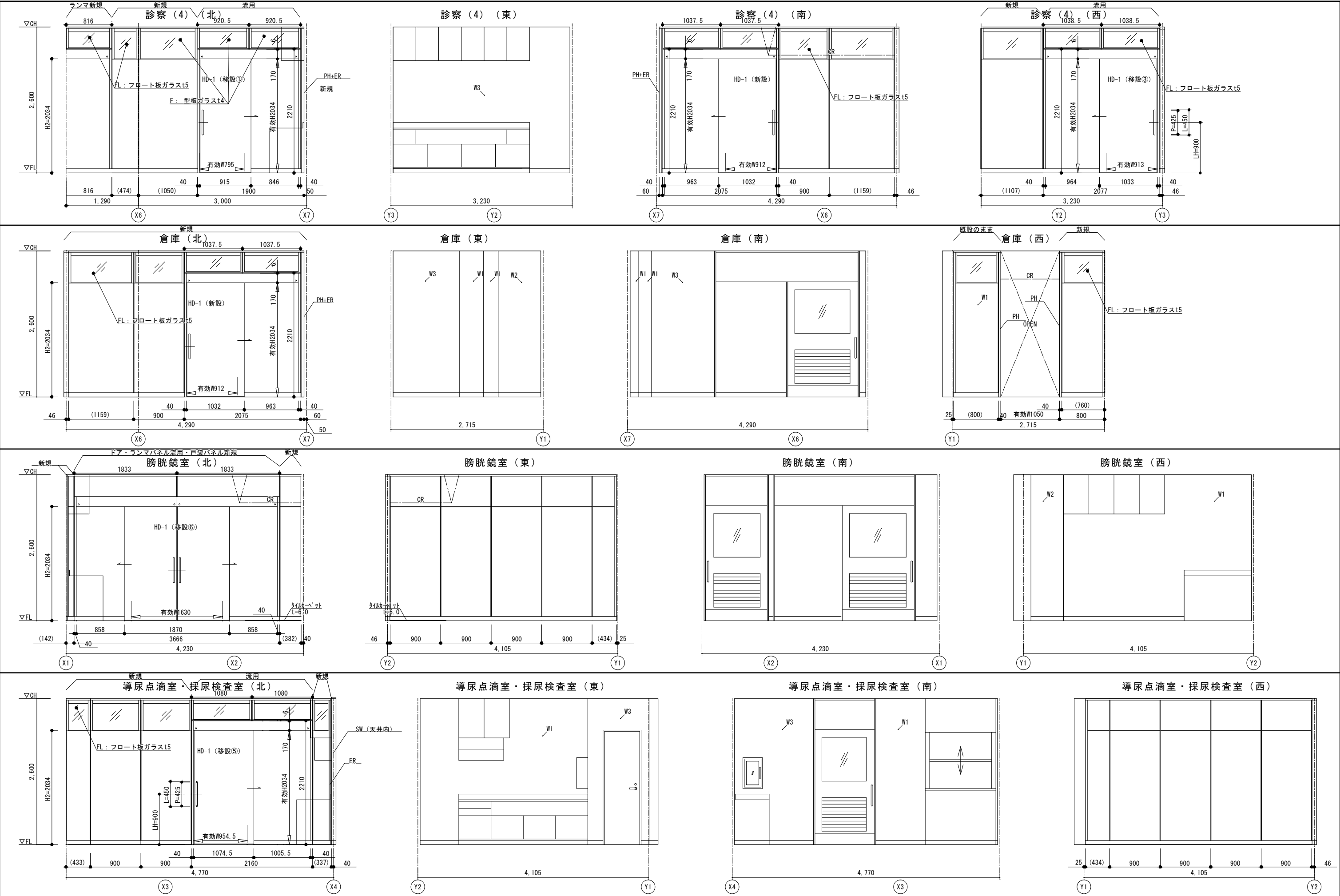
S=1:60

【凡 例】	
	既設RC壁
	吊戸棚の位置
	SPTのうち、既設のままを示す
	" 新設を示す
	" 流用を示す
	部分詳細図の番号を示す。 (図番21を参照)



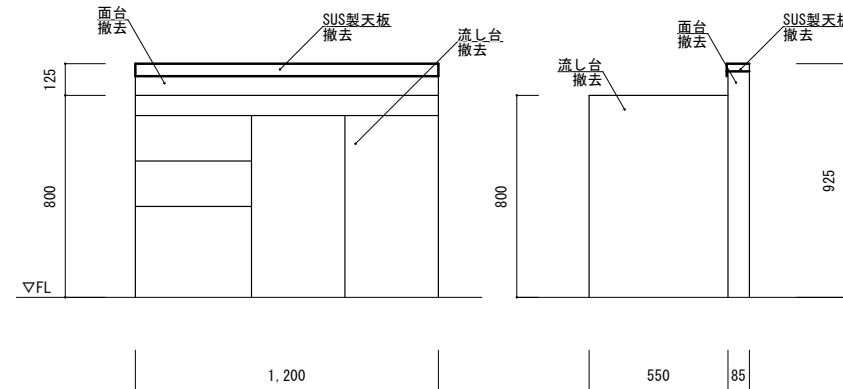




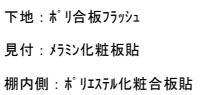


撤去流し台・吊戸棚

S=1 : 30



➤ 撤去吊戸棚

 $\delta = 1 : 30$ 

撤去受付カウンター

S=1 : 20

・ 床見切り

$$S=1:1$$
